

記者発表(資料配布)				
月 日 (曜日)	担当課名	TEL	発表者名 (担当係長名)	その他の 配布先
4月8日 (金) 15:00	関西広域連合広域防災局 広域企画課(兵庫県) (企画県民部防災企画局防 災計画課広域企画室)	078-362-9818 内線:3131	課長 石田勝則 (課長補佐小堀一幸)	関西広域連合 構成府県

平成23年東日本大震災における関西広域連合構成府県の
被災地支援にかかる各府県の記者発表資料について
(対象:4月7日(木)0:00から24:00)

標記のことについて、別添のとおりお知らせします。

【関西広域連合（兵庫県）】

関西広域連合・兵庫県 宮城県北部沿岸市町支援隊（第4陣）の派遣について

標記のことについて、下記のとおり職員を派遣します。

被災3市町の共通の課題として、職員が避難所対策などに追われ本来の市町業務機能の回復が喫緊の課題であるため、兵庫県下市町職員による市町業務全般支援や避難所運営支援を更に増員強化します。

記

1 支援隊の出発について

出発日時 4月8日(金) 午後3時
出発場所 県庁第3号館北側
派遣者 47名(気仙沼市22名、石巻市11名、南三陸町14名)
車両 大型バス3台

2 派遣期間

平成23年4月8日(金)から4月17日(日)まで

3 派遣先

宮城県気仙沼市、石巻市、南三陸町

4 派遣者

気仙沼市支援本部 44名 統括：菅原 誠(県立淡路病院総務部長)
石巻市支援本部 37名 統括：中山 裕規(西播磨県民局総務企画室長)
南三陸町支援本部 33名 統括：林 省吾(議会事務局調査課長)
計 114名 (県職員33名、市町職員69名、市町社協職員等12名)

県庁出発者以外の市町等の派遣者67名は現地合流。

東日本大震災に係る支援

- 1 一般家庭での避難者受入れ（避難者ホームステイ）について 資料 1
- 2 被災者をグループ（コミュニティ等）単位で受入可能な団地 資料 2
- 3 宮城県女川町への食器の提供について 資料 3
- 4 淡路景観園芸学校のボランティア等の育成について 資料 4
- 5 被災地支援の情報（平成 23 年 4 月 6 日現在） 資料 5

3 既実施市町の実施状況（受入れ件数 102 件）

	三木市	高砂市	加西市	篠山市	養父市	丹波市	朝来市	宍粟市
対象 避難者	制限なし	小中学生	小中学生	小中高校生	制限なし	制限なし	制限なし	1 小中学生 2 家族単位
受入家庭 募集期間	4/1～5/31	3/28～4/28	3/28～4/8	4/4～4/28	3/23～3/31	3/24～4/11	3/19～3/31	定めなし
応募数 (4/6 まで)	9 件	26 件	24 件	9 件	1 件	6 件	0 件	27 件
受入期間	制限なし	4～8 月	4～8 月	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし

兵庫県における被災者をグループ（コミュニティ等）単位で受入可能な団地について

兵庫県では、被災地からのグループ（コミュニティ等）単位での一時移転の受け入れをスムーズに行うため、1地域において50戸以上の戸数を提供できる団地をまとめ、宮城県、気仙沼市、石巻市、南三陸町に送付しましたので、情報提供します。

なお、この団地は既に提供を予定している1,200戸に加え、兵庫県住宅供給公社の住宅の中から選定しました。

	地区名 (戸数)	団地		備考 (市名・最寄り駅)
		団地名	戸数	
	芦屋浜地区 (52戸)	芦屋浜高層	32	芦屋市 阪神芦屋駅
		芦屋浜高層(県公社)	20	
	川西けやき坂地区 (50戸)	川西けやき坂高層	50	川西市 阪急電鉄川西能勢口駅
	明石舞子北地区 (184戸)	明石舞子北鉄筋	184	神戸市垂水区 JR朝霧駅
	明石舞子中西部地区 (87戸)	明石舞子南鉄筋	12	神戸市垂水区・明石市 JR朝霧駅
		明舞センタービル(県公社)	75	
	明石大久保北東地区 (82戸)	明石大久保鉄筋	30	明石市 JR大久保駅
		明石大久保第2鉄筋	52	
	明石大久保南西地区 (58戸)	明石大久保南鉄筋	33	明石市 JR大久保駅・魚住駅
		明石長坂寺鉄筋	25	
	明石貴崎地区 (51戸)	明石貴崎鉄筋	51	明石市 山陽電鉄林崎松江海岸駅
	加古川平岡地区 (58戸)	加古川平岡鉄筋	58	加古川市 JR土山駅
	加古川西部地区 (71戸)	加古川西鉄筋	39	加古川市 JR加古川駅
		加古川船頭鉄筋	32	
	高砂米田地区 (76戸)	高砂米田鉄筋	76	高砂市 JR宝殿駅
	高砂曾根地区 (59戸)	高砂春日野鉄筋	19	高砂市 JR曾根駅
		高砂時光寺高層	40	
計	11地区	17団地	828	

半径1km以内の団地をグループ化し、地区を設定。

(問い合わせ先) 県土整備部住宅建築局住宅管理課 078-230-8460

宮城県女川町への食器の提供について

女川町から避難所において使用する食器の提供依頼があり、市町等の協力も得て女川町に本日発送しましたのでお知らせします。

- 1 提供数量：皿 2,333 枚、椀 2,473 個、その他スプーン 1,500 等

(参考：市町等提供分)

提供元	お皿	お椀	その他
尼崎市教育委員会			スプーン 1,500
西宮市教育委員会	100	100	
宝塚市教育委員会		1,400	
猪名川町教育委員会	352	145	コレーン皿 85、強化磁器 80
明石市教育委員会		200	
相生市教育委員会	187	165	スプーン 66、トレイ 40
赤穂市教育委員会			D型バット 50、バット 14
太子町教育委員会	300	80	トレイ 100、木柄杓 5
佐用町教育委員会	121	54	
養父市教育委員会		80	
朝来市教育委員会	48		
国立淡路青少年交流の家	45	69	湯飲み 70
合計	1,153	2,293	

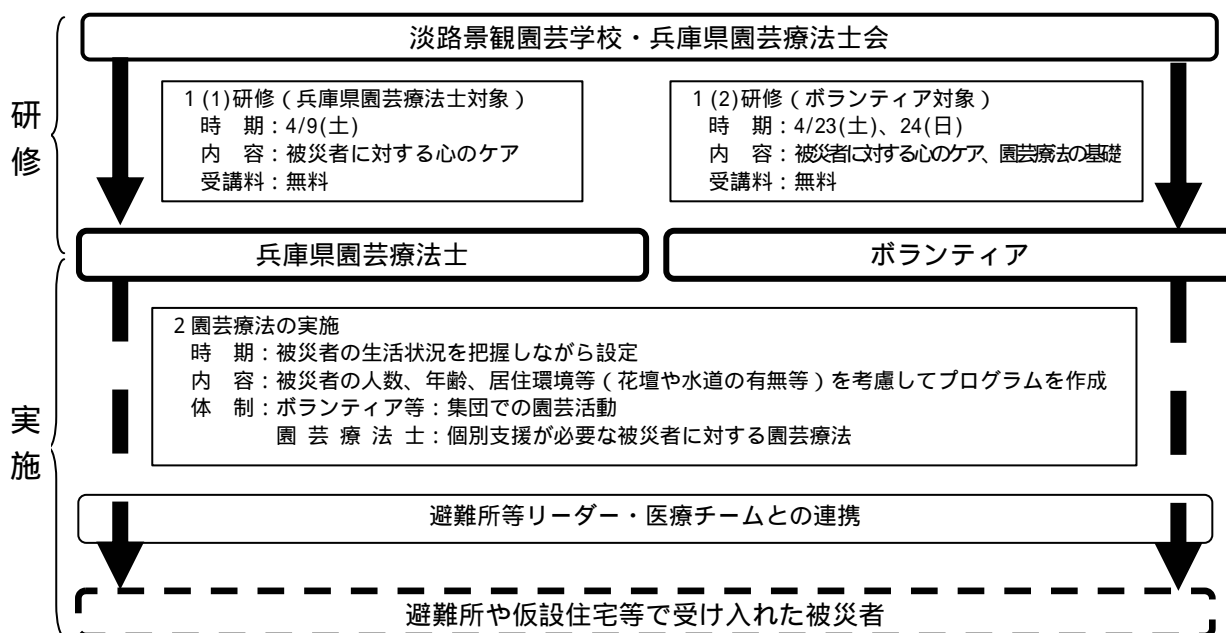
上記提供元からの食器の搬送は、兵庫県学校給食・食育支援センターが担当

東日本大震災の被災者支援にかかる淡路景観園芸学校の 園芸療法を活用したボランティア等の育成について

被災者のこころのケアの一環として園芸療法を活用するため、以下の活動に取り組む。

- 1 ボランティア等に対する研修
被災者のこころのケアに携わろうとしているボランティア等に対する研修を実施する。
 - (1) 兵庫県園芸療法士に対する研修
日 時：4月9日(土) 13:00～17:00
場 所：淡路景観園芸学校視聴覚室
対 象：園芸療法士 30名程度 有資格者 120名(H23.3.末現在)
内 容：ア 被災者へのケアの方法
 イ 臨床動作法を使ったリラクゼーション法の実習
 - ウ 被災者支援のための園芸療法についての討議
受講料：無料
 - (2) ボランティアに対する研修
日 時：4月23日(土)、24日(日) 各日 13:00～17:00
場 所：23日 淡路景観園芸学校多目的ホール、24日 兵庫県中央労働センター 201 会議室
対 象：ボランティアとして被災者のこころのケアを行う意向のある方 各日 30名
内 容：ア 被災者へのケアの方法
 イ 臨床動作法を使ったリラクゼーション法の実習
 ウ 被災者支援のための園芸の進め方
 エ 被災者支援に向けた組織作り
受講料：無料
- 2 被災者に対する園芸療法
園芸療法の研修を受けたボランティア等の避難所や応急仮設住宅等への派遣については、今後、被災者の避難所等での生活状況を把握しながら具体化を図る。
 - (1) 園芸活動を通じたこころのケア
対象：避難生活を送る児童から成人まで
内容：ボランティア等が、園芸活動を広め、心の病や生活不活発病を予防する
 - (2) 個別支援が必要な人に対する園芸療法
対象：個別支援(うつやPTSD、認知症など)が必要な人
内容：園芸療法士が、医療チームと協働した園芸療法を行う

被災者支援のフロー図



被災地支援の状況

1 緊急・応急期

(1) 救急・救助対策	1
(2) 医療対策	4
(3) 避難所対策		
物的支援	7
避難者対策	11
ボランティア	14
(4) 被災住宅対策	16
(5) 現場応急対策	18
(6) ライフラインの復旧	22
(7) 遺体の対応	22
(8) 教育対策	23
(9) 被災市町支援	24

下線部は、4月4日定例記者会見資料からの主な変更箇所

被災地支援の状況

1 緊急・応急期

(1) 救急・救助対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請)	<p>3月11日</p> <p>20:57 総務省消防庁から緊急消防援助隊の応援要請 第1次出動隊数等(64隊254人)</p> <p>23:00 三木広域防災センターに集結 阪神ブロックの隊については、名神高速桂川 パーキングエリアにて合流</p> <p>23:30 東京に向け出動(後に、福島県郡山方面に変更)</p> <p>3月12日</p> <p>12:58 消防庁からの指示で、救助任務のため航空部隊(ヘリ1機)待機</p> <p>19:30 指揮支援隊が福島県庁に到着 今後の活動調整を福島県と行う。</p> <p>3月13日</p> <p>13:30 宮城県山元町に向け移動</p> <p>3月14日</p> <p>9:30 第2次派遣隊(68隊271人)を宮城県山元町へ派遣 (後に宮城県南三陸町に変更) (被災地で活動している第1次派遣隊と交代)</p> <p>11:00 航空部隊(1隊6名)出動</p> <p>18:15 航空部隊がいわて花巻空港に到着</p> <p>21:50 第2次派遣隊増員(4隊14名)出動</p> <p>3月15日</p> <p>6:00 宮城県 南三陸町にて活動</p> <p>9:15 航空部隊が陸前高田市にて捜索活動</p> <p>9:30 後方支援隊(1隊5名)出発 第2次派遣隊合計74隊296人</p> <p>12:56 航空部隊が宮古市にて救急搬送活動</p> <p>18:30 第1次派遣隊帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>3月16日</p> <p>7:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動 航空部隊は花巻空港にて待機</p> <p>3月17日</p> <p>9:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動</p> <p>11:23 航空部隊 大船渡市にて物資搬送、捜索活動</p> <p>3月18日</p> <p>9:00 第2次派遣隊 南三陸町にて活動</p> <p>11:00 第3次派遣隊(71隊278名)宮城県へ向け出発</p> <p>11:00 航空部隊 岩手県宮古市にて物資輸送、捜索活動</p> <p>3月19日</p> <p>5:50 第3次派遣隊 宮城県到着</p> <p>7:00 第3次派遣隊 南三陸町で活動</p> <p>9:37 航空部隊 岩手県大船渡市で情報収集</p> <p>13:30 第2次派遣隊 帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>[3月20日以降は次頁]</p>	3月11日	航空隊は引き続き活動予定	

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請) 【つづき】	<p>【前頁のつづき】</p> <p>3月20日 7:00 第3次派遣隊 南三陸町で活動 航空部隊 花巻空港にて待機</p> <p>3月21日 第3次派遣隊 南三陸町で待機中(本日中午に塩竈市へ転進予定) 14:46 航空部隊 岩手県釜石市にて捜索活動</p> <p>3月22日 航空部隊 花巻空港にて待機 6:00 第3次派遣隊塩竈市にて常備消防の支援活動 10:00 第4次派遣隊(53隊198人)宮城県塩竈市へ向け出発</p> <p>3月23日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:35 航空部隊 岩手県釜石市にて救急活動 13:13 第3次派遣隊 帰任(兵庫県に向け出発)</p> <p>3月24日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:32 航空部隊 岩手県釜石市にて情報収集</p> <p>3月25日 7:00 第4次派遣隊 宮城県山元町にて活動 8:22 航空部隊 岩手県大船渡市にて救急活動</p> <p>3月26日 7:00 第4次派遣隊 宮城山元町にて活動 7:00 航空隊 現地悪天候につき宿舎待機中 第5次派遣隊(49隊191人)宮城県塩竈市へ向け出発</p> <p>3月27日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 9:44 航空隊 岩手県釜石市にて救急活動</p> <p>3月28日 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 10:40 航空隊 岩手県陸前高田市にて情報収集活動 14:10 航空隊 岩手県釜石市にて救急活動</p> <p>3月29日 航空隊 花巻空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 11:00 神戸市原発活動隊 福島県へ出発(7隊53名)</p> <p>3月30日 航空隊 花巻空港で待機中 7:00 第5次派遣隊 宮城県山元町にて活動 12:00 第6次派遣隊 宮城県へ出発(33隊137名)</p> <p>3月31日 7:00 航空隊 救急活動実施するも悪天候で引き上げ 7:30 原発活動隊 いわき市総合体育館で情報収集及び活動方針検討</p> <p>13:00 第5次派遣隊から第6次派遣隊への引き継ぎ完了</p>			

被災地支援の状況

(1) 救急・救助対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応																									
				当面(今後1週間)	その後																								
企画県民部 (防災)	緊急消防援助隊の派遣 (消防庁からの要請) 【つづき】	4月1日 9:00 山元町搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備 9:00 航空隊 花巻空港待機中 4月2日 9:00 山元町搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備 18:43、3:25 航空隊 住宅火災へ出動2回 4月3日 9:00 山元町搜索活動、塩釜コンビナート警戒、山元分署常駐警備 12:00 第7次派遣隊(陸上部隊32隊125名)宮城県へ出動 9:00 航空隊 花巻空港待機中 4月4日 13:00 第6次派遣隊と第7次派遣隊引継 9:00 航空隊 花巻空港待機中 4月5日 9:00 山元町搜索活動、山元分署常駐警備 9:00 航空隊 釜石陸上競技場で待機																											
県警察本部	広域緊急援助隊等の派遣 (警察庁からの要請)	3月11日 岩手県に166名(警備・交通)が出動 12日 福島県に20名(刑事)が出動 17日 岩手県に15名(交通)が出動 17日 宮城県に20名(刑事)が出動 19日 宮城県に289名(警備)が出動 22日 岩手県に32名(交通)が出動 23日 宮城県に4名(航空隊)が出動 24日 宮城県に22名(刑事)が出動 28日 岩手県に31名(交通)が出動 31日 宮城県に11名(刑事)が出動 4月3日 福島県に32名(交通)が出動 5日 宮城県に152名(警備)が出動 5日 福島県に144名(警備)が出動 現在の派遣状況(4/6現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>派遣人員</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩手県</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮城県</td> <td>163</td> <td>角田市内における検視、遺族対策 石巻市における搜索等</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> <td>176</td> <td>いわき市等における警戒、検問等 相馬市における搜索等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>339</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 広域緊急援助隊等のべ派遣状況(4/6現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>のべ派遣人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩手県</td> <td>1,052</td> </tr> <tr> <td>宮城県</td> <td>1,805</td> </tr> <tr> <td>福島県</td> <td>196</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,053</td> </tr> </tbody> </table>	派遣先	派遣人員	主な活動内容	岩手県			宮城県	163	角田市内における検視、遺族対策 石巻市における搜索等	福島県	176	いわき市等における警戒、検問等 相馬市における搜索等	合計	339		派遣先	のべ派遣人員	岩手県	1,052	宮城県	1,805	福島県	196	合計	3,053	3月11日	4月7日 宮城県に34名(刑事・地域)出発予定
派遣先	派遣人員	主な活動内容																											
岩手県																													
宮城県	163	角田市内における検視、遺族対策 石巻市における搜索等																											
福島県	176	いわき市等における警戒、検問等 相馬市における搜索等																											
合計	339																												
派遣先	のべ派遣人員																												
岩手県	1,052																												
宮城県	1,805																												
福島県	196																												
合計	3,053																												

被災地支援の状況

(2) 医療対策 (その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応																																							
				当面 (今後1週間)	その後																																						
健康福祉部	DMATの派遣 (厚生労働省からの要請)	国からの要請に基づき、3月12日から3月16日までDMAT(災害派遣医療チーム)活動を実施し、16日に終了。(DMAT活動は急性期対応のため、発災後、概ね48時間以内) 【各チームの活動結果】	3月12日																																								
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 10%;">人数</th> <th style="width: 15%;">出動期間</th> <th style="width: 50%;">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>兵庫県災害医療センター</td> <td>6</td> <td>3/12～3/15</td> <td rowspan="4">いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動</td> </tr> <tr> <td>神戸大学附属病院</td> <td>5</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>兵庫医科大学</td> <td>5</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>国立姫路医療センター</td> <td>6</td> <td>3/12～3/16</td> </tr> <tr> <td>公立豊岡病院</td> <td>4</td> <td>3/12～3/14</td> <td>霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)</td> </tr> <tr> <td>神戸市中央市民病院</td> <td>5</td> <td>3/12～3/15</td> <td rowspan="7">いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動</td> </tr> <tr> <td>市立西脇病院</td> <td>6</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>赤穂市民病院</td> <td>6</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>県立加古川医療センター</td> <td>5</td> <td>3/12～3/15</td> </tr> <tr> <td>県立姫路循環器病センター</td> <td>5</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>県立柏原病院</td> <td>5</td> <td>3/12～3/14</td> </tr> <tr> <td>兵庫県災害医療センター</td> <td>6</td> <td>3/13～3/16</td> </tr> </tbody> </table>				名 称	人数	出動期間	概 要	兵庫県災害医療センター	6	3/12～3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動	神戸大学附属病院	5	3/12～3/14	兵庫医科大学	5	3/12～3/14	国立姫路医療センター	6	3/12～3/16	公立豊岡病院	4	3/12～3/14	霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)	神戸市中央市民病院	5	3/12～3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動	市立西脇病院	6	3/12～3/14	赤穂市民病院	6	3/12～3/14	県立加古川医療センター	5	3/12～3/15	県立姫路循環器病センター	5	3/12～3/14	県立柏原病院
名 称	人数	出動期間	概 要																																								
兵庫県災害医療センター	6	3/12～3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動																																								
神戸大学附属病院	5	3/12～3/14																																									
兵庫医科大学	5	3/12～3/14																																									
国立姫路医療センター	6	3/12～3/16																																									
公立豊岡病院	4	3/12～3/14	霞目SCUにおいてドクターヘリで活動(山形県立中央病院・置賜病院等への患者搬送)																																								
神戸市中央市民病院	5	3/12～3/15	いわて花巻空港SCU(広域搬送拠点医療管理所)等において活動																																								
市立西脇病院	6	3/12～3/14																																									
赤穂市民病院	6	3/12～3/14																																									
県立加古川医療センター	5	3/12～3/15																																									
県立姫路循環器病センター	5	3/12～3/14																																									
県立柏原病院	5	3/12～3/14																																									
兵庫県災害医療センター	6	3/13～3/16																																									
健康福祉部 病院局	救護班(医師、看護師、薬剤師)の派遣 (厚生労働省からの要請)	宮城県からの要請により、下記のとおり、避難所に救護班を派遣 災害拠点病院・県立病院の救護班派遣(派遣可能数16チーム) 1チーム4～7名程度で、3チームを4泊5日で順次派遣 ・3月17日～21日 兵庫医大チームが活動を実施(石巻市立鹿妻小学校) ・3月20日～ 県立病院等3チームが活動中(石巻市立鹿妻小学校[2チーム]、県立志津川高校) ・鹿妻小学校で活動する県立病院チームに、小児科の医師及び看護師を増派(3月25日～) ・当該小児科医及び看護師は、他の避難所への巡回診療も実施 兵庫県医師会・看護協会による救護班 7～11名程度で、3日～5日ごとにメンバー交替 ・3月21日～ 医師会・看護協会チームが活動中(石巻中学校) 以上により、現在、合計4チームが活動を実施中	3月17日	4泊5日で順次交代し派遣 3泊4日で順次交代し派遣	継続的に救護班を4月末まで派遣																																						

被災地支援の状況

(2) 医療対策 (その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
日本赤十字社	日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣	<p>第1陣 神戸赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月11日～15日 釜石市教育センター横に、仮設診療所設置 派遣車両 <ul style="list-style-type: none"> dERU(緊急対応仮設診療) 資材搬送トラック 2台 神戸赤十字病院 救急車 1台、災害救援支援車両 1台 派遣要員 <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師4名、薬剤師1名、臨床検査技師1名、診療放射線技師1名、連絡調整員5名 計13名 <p>第2陣A 姫路赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月14日～17日 派遣車両 資材搬送トラック 1台、支部通信指令車 1台 派遣要員 <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師3名、連絡調整員3名 計7名 <p>第2陣B 柏原赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月15日～17日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師3名、連絡調整員2名 計6名 <p>第3陣 神戸赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月17日～21日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師4名、臨床心理士1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計12名 <p>第4陣 神戸・多可赤十字病院混成救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月21日～24日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師3名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計10名 <p>第5陣 姫路赤十字病院救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月24日～28日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 <p>第6陣 神戸赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 3月28日～4月1日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師4名、看護師4名、薬剤師1名、連絡調整員4名 計13名 <p>第7陣 姫路赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 4月1日～4月5日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 <p>第8陣 姫路赤十字病院医療救護班</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動期間 4月5日～4月9日 派遣要員 (空路移動) <ul style="list-style-type: none"> 医師1名、看護師3名、薬剤師1名、連絡調整員3名 計8名 	<p>3月13日 仮設診療所で診察開始</p> <p>仮設診療所及び避難所の巡回診察継続中(静岡県支部救護班と合同運用)</p>	<p>4月9日 神戸赤十字病院救護班派遣</p> <p>4月11日 釜石市に設置の仮設診療所を撤収し、第2ブロック(関東・甲信越)の救護班に引き継ぐ。その後、兵庫県支部救護班は、岩手県立山田高等学校内に開設されている救護所に移動し、業務を引き継ぎ、継続して救護活動を実施する予定。</p> <p>4月12日 姫路赤十字病院救護班派遣</p> <p>*いずれも、後発救護班が到着次第、交代し帰還させる。</p>	<p>・4泊5日の日程で、神戸・姫路両赤十字病院の医療救護班を中心に、継続的に派遣する予定である。</p> <p>・終了期間は、未定。(日本赤十字社本社指示による)</p> <p>・兵庫県支部の派遣人数(5日現在) 延べ10班、87名 (内訳)医師:17名、看護師29名、薬剤師8名、連絡調整員33名 (内、こころのケア要員 8名)</p> <p>・日赤全体の派遣救護班数: 延べ575班(4日現在)</p>

被災地支援の状況

(2) 医療対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	患者の受入れ (厚生労働省からの要請)	宮城県に現地コーディネーターを派遣(3月19日～24日)し、被災地のニーズを把握するとともに、民間病院協会や透析医会と県内病院での受入体制を調整済 【最大受入可能人数(3月25日現在)】 一般入院病院 1,543名 透析入院病院 228名 透析外来 786名 3月29日 兵庫県医師会と連携し、石巻市の避難所から、義足喪失患者を総合リハビリテーションセンター中央病院に受入	現地支援本部による被災地のニーズに基づき実施	同左	同左
健康福祉部	医薬品の提供	【病院への提供】 県下災害拠点病院(16病院)の備蓄医薬品の2分の1を、宮城県の災害拠点病院(8病院)に搬送 3月19日 県下災害拠点病院から災害医療センターに集約 3月20日 宮城県に発送	3月20日		
		【避難所への提供】 兵庫県医薬品卸業協会と医薬品(18種類)の納入について調整し、3月22日に下記医薬品を三木防災公園に集約し、同日、宮城県に発送 提供数 ・1人あたり 14日分 ・総提供数:18種類×500人分=9,000人分	3月22日		
健康福祉部	防疫対策支援(クレゾール、逆性石けん等物資支援)	県内市町及び卸売販売業者が保有する防疫用資材について把握済み 県内市町が保有する防疫用資材 ・消毒用噴霧器 358個 ・消石灰 12,057kg ・その他消毒薬等 県内卸売販売業者の消毒薬在庫状況 ・消毒薬 6,949L 防疫手の派遣について、厚生労働省が一元的に調整 県内では神戸市に対して派遣の要請があり、防疫手を派遣(3/14～)	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	同左
健康福祉部	県立衛生研究所の検査支援	被災地において感染症が集団発生した際、県立健康生活科学研究所において、原因を調査するための検査受け入れ体制を整備済み	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	同左

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応												
				当面(今後1週間)	その後											
企画県民部 (防災) 企業庁	救援物資の提供(食料、飲料水、毛布、ブルーシート、仮設トイレ等)	3月13日・14日・17日・18日・20日 宮城県へ向けて出発 送付物資の内容	3月13日	追加発送予定分 (自衛隊及びトラック協会と搬送手続中)												
						数 量		備 考								
						支援済			今後予定							
						3/13発送	3/14発送		3/17発送	3/18発送	3/20発送	3/22発送	小計	追加予定分	合計	
						化米	10,000 食	-	-	-	15,000 食	25,000 枚	50,000 食	-	50,000 食	
						毛 布	5,000 枚	5,000 枚	-	-	-	-	10,000 枚	20,000 枚	30,000 枚	
						ブルーシート	1,000 枚	-	1,000 枚	-	-	-	2,000 枚	-	2,000 枚	
						仮設トイレ	100 基	-	-	-	-	100 基	200 基	100 基	300 基	
						飲料水	10,000 本	-	-	20,400 本	-	-	30,400 本	-	30,400 本	500ml / 本
						飲料水用ポリタンク	250 個	-	-	500 個	-	-	750 個	-	750 個	10 ^{リットル} ・20 ^{リットル} / 個
飲料水用ポリ袋	1,000 枚	-	-	2,000 枚	-	-	3,000 枚	-	3,000 枚	6 ^{リットル} / 枚						
健康福祉部	ベビー用品の提供	被災地の子育て家庭に対し、次のベビー用品を発送 (3月13日発送) ・ほ乳びん 500個 ・ほ乳びん消毒剤 300個 ・ほ乳びん消毒ケース 30個 (3月17日発送) ・ほ乳びん消毒剤 200個 ・ほ乳びん消毒ケース 470個 ・紙おむつ 1,000個(約54,000枚) ・おしりナップ 1,000個 ・離乳食 7,500食 ・ベビーバス 100個 3月18日に明治乳業株式会社から、離乳食(7,200食)の無償提供があり、3月23日に石巻市、気仙沼市、南三陸町に向け発送	3月13日													
企画県民部 (防災)	防寒着の提供	被災者の寒さ対策のため、県内企業や県民からコート、ジャンパー等防寒着の提供を受け、取りまとめて送付 ・募集期間: 3月17日～3月24日 ・受付場所: 広域防災センター 3月21日 宮城県に向けて、約5,500着を発送 3月25日 宮城県に向けて、約20,000着を発送 3月26日 宮城県に向けて、約20,000着を発送	募集広報: 3月16日													

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	衛星携帯電話の貸出し	被災情報の把握を支援するため、県及び市町保有の衛星携帯電話を宮城県に貸出し ・31台(県保有分15台、市町保有分16台)	3月20日(発送)	3月21日から当分の間	
企画県民部 (防災)	見舞金の送付	送付先:岩手県、宮城県、福島県 金額:100万円	3月14日目録手交 宮城県庁、岩手県大阪事務所、福島県大阪事務所 にお届け。		
企画県民部 (防災)	義援金の募集	「東日本大震災兵庫県義援金募集委員会」を設置し、募集を開始 口座名義:東日本大震災兵庫県募集委員会 口座番号:00910-3-322340 (3/22以降、振り込み可能) 募集期間:3月16日～6月30日	3月16日		
企画県民部 (防災) 産業労働部 教育委員会	災害関連資材の調達 (政府等からの要請)	要請があれば迅速に対応 (要請を受けてから契約業者・協定承諾団体・協力団体に依頼) 石巻赤十字病院からの提供依頼に基づき物品を搬送済 依頼物品 ペーパータオル、使い捨て食材用手袋、ゴミ袋、 トイレトーパー、ハンドソープ、生理用品 乾電池、コピー用紙、ホワイトボードマーカー 特定活動ボランティア派遣(3/23神戸出発) カセットコンロ(32台)・ボンベ(120本)を調達のうえ搬送済 現地支援本部(石巻市チーム)からの要請 水没した学校の再開支援のため、ファックス、コピー機、パソコン、コピー用紙 をパッケージで10セット程度 調達中 ・コピー機7台(ファックス・プリンター機能付)、中古パソコン 120台、 コピー用紙 187箱は確保 女川町の避難所で洗って再利用できる食器の調達要請 ・メラミン皿180個、発砲スチロールお椀180個を調達し、4/2に搬送済(産業 労働部)	3月19日 3月20日 3月25日	要請があれば迅速に対応 女川町の避難所で洗って再利用で きる食器の調達(追加) ・お皿2,333枚、お椀2,473個を調達 し、スプーン1,500本 4/7に搬送(教育 委員会・産業労働部・防災局)	同左

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
産業労働部	県内企業や本県ゆかりの海外地域などからの支援物資・義援金等の仲介	<p>支援希望があれば随時仲介を行う。(窓口課を設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業・団体等 …… 新産業課 ・海外地域、県内外国人等 …… 国際交流課 <p>物資の支援申出状況(4/5 18:00現在)</p> <p>県内企業・団体等 合計 216 件</p> <p>主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カセットコンロ 1万台 ・透析患者用低タンパク食等 3,000食 ・レトルトスープ 3,000ケース ・甘酒カップ 1,000ケース ・ケミカルシューズ 2万足 ・リュックサック 500、ウエストポーチ 500 ・婦人用下着 3,000～4,000枚 ・マスク 約20万枚 ・消毒剤 1万本 ・防寒具 500～600 ・浄水器 数器 ・紙コップ 100カートン(20万個) ・飲料水 2,400本 ・コンタクトレンズケア用品 5t車1台分程度 ・風邪薬(65錠入)8,000個 ・乾電池(単1～単4)計107,800個 ・靴下 5,000足 ・即席味噌汁 1万食 ・非常食 1万5千食 ・カイロ 8,000～10,000個 ・手延べ素麺 5万食 ほか <p>海外企業等 合計 4 件</p> <p>主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーメン 180万食 ・ジャンパー 1,600点 ・マスク 10万枚 ・肌着 500点 ・寝袋 250個 ほか <p>3/22 宮城県より支援物資(水以外)について受入可能の連絡</p> <p>3/23～ 物資を集積 3/25～ 順次搬送開始</p> <p>3/30～ 宮城県側のストックポイントがほぼ満杯のため、現地の指示により搬送を縮小(特定物資に限定)</p> <p>4/4～ 宮城県側が当面の間、食料品(手間をかけずに食べられ、日持ちのするもの)を除き救援物資の受入れを停止したため、受付を縮小</p> <p>義援金の仲介</p> <p>兵庫県中小企業団体中央会が街頭募金活動を実施(3/15・16 神戸・三宮、元町)</p> <p>ひょうごツーリズム協会が街頭募金活動を実施(3/29 神戸・三宮など)</p>	3月14日	・現地の指示に応じ、特定物資を搬送	同左

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 物的支援(その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
農政環境部	かまどごはん炊き出し支援の実施	21,000食に必要な物資(精米を除く)は、三木防災公園内の集積場所に搬入済み(3月24日)	3月15日～	精米は要請状況に応じて発注	要請があり次第、精米を調達(2日程度)後、要請先に発送
農政環境部	飲食料品の供給	<p>仙台赤十字病院向けとして、食料品を調達し供給を実施(3/18出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料 9,600本 ・パン 8,000個 <p>石巻赤十字病院向けとして、食料品を調達し供給を実施(3/22出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料 9,600本 ・パン 10,000個 ・冷凍おにぎり 9,600個 <p>【松島町避難所向け】</p> <p>炊き出しボランティア派遣第2陣持参物資(バス等に混載)として、食料品を調達し供給を実施(3/23出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン 330個 ・インスタントみそ汁 2,000個 <p>炊き出しボランティア派遣隊第3陣持参物資(バス等に混載)として、食料品を調達し供給を実施(3/28出発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン 500個 ・インスタントみそ汁 600個 ・カップ麺 504個 ・レトルトスープ 100袋(500人分) ・飲料 1,440本 	3月15日～	具体的な要請があれば、随時対応	同左
農政環境部	炊き出し用機材の提供	<p>要請があれば対応</p> <p>(提供機材)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大鍋(直径45cm×深さ20cm程度) 137個(既存37+購入100) <p>既存分の集積・搬送準備(3月16日)</p> <p>各普及センターに配置している炊き出し用機材(大鍋)を、加西普及センターに集積・梱包し、いつでも搬送できるよう準備完了</p> <p>購入分の集積・搬送準備(3月19日)</p> <p>炊き出し用機材(大鍋)100個を購入し、三木総合防災公園に集積し、いつでも搬送できるよう準備完了</p>	<p>3月15日～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存分の集積・搬送準備 ・購入分の調達・搬送準備 	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
産業労働部	被災地外国人の支援	被災地外国人の支援の必要性等について、被災6県(宮城県・岩手県・福島県・青森県・茨城県・千葉県)の国際担当課と連絡・情報交換を行い、以下の申し出・情報提供を行った。 ・震災発生時の当面の対応にかかる参考情報及び中長期対応への震災復興資料の提供 ・今後の被災外国人支援・国際援助等にかかる経験・ノウハウの提供や必要な支援 被災外国人への情報提供等の支援を行うため、支援チーム(国際交流協会内)を立ち上げ、適宜、資料・ノウハウを提供中	3月16日 3月18日	「兵庫県被災地外国人支援チーム」(国際交流協会内)において、以下の支援を実施。 ・NPO等と連携した多言語情報提供 NPOグループ設置の「東北地方太平洋沖地震多言語支援センター」(大津市)等と協力し、多言語での外国人への情報提供に必要な連携を実施(翻訳支援・情報連携等)。 また、HYOGO Quick Infoやホームページ等を通じ、災害関連情報や義援金募集等の情報を内外に発信。 ・その他、兵庫方面への待避外国人へのインフォメーションセンター等による情報提供・相談等の実施 ・被災地への経験・ノウハウの提供	
農政環境部 (環境担当)	バキューム車の派遣	3/16 宮城県からバキューム車の支援要請あり。 ・市町分 8市町(神戸市、姫路市、明石市、加古川市、三田市、加西市、朝来市、香美町)から9台可能なことを把握 収集したし尿については、山形県、秋田県等の近隣県の市町村で処理を行う予定。 ・兵庫県環境整備事業協同組合分 7台派遣(全国環境整備事業協同組合連合会から要請により、岩手県に派遣)	宮城県から具体的な要請があれば派遣 3月22日～31日		
農政環境部 (環境担当)	仮設トイレの提供(市町分)	すでに神戸市から仙台市へ390基提供済 兵庫県分:200基提供済【再掲】 3/16 宮城県から仮設トイレ提供の要請あり。 ・西宮市分(100基)、佐用町分(43基)出発 ・佐用町分(29基)出発 10市町(尼崎市、姫路市、洲本市、西宮市、洲本市、芦屋市、相生市、加古川市、丹波市、猪名川町、播磨町)から1138基(仮設トイレ38基、簡易トイレ1100個)提供可能であることを把握済	3月13日 3月18日 3月22日	今後具体的な要請があれば、随時対応	

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	避難者の健康対策支援 (厚生労働省からの要請)	<p>市町保健師等と連携し、合計10班20名の保健師を宮城県に派遣し、被災住民の健康チェック、健康相談活動を実施中</p> <p>県保健師 ・3月14日～17日 1班2名が活動を実施(仙台市若林区六郷市民センター) ・3月18日～24日 2班4名が活動を実施(仙台市若林区六郷市民センター) ・3月24日～28日 3班6名が活動を実施(石巻市、気仙沼市、南三陸町、各1班2名) ・3月29日～4月2日 3班8名が活動を実施(石巻市、気仙沼市:各1班2名、南三陸町:1班4名) ・4月3日～ 3班6名が活動を実施中(石巻市、気仙沼市:南三陸町、各1班2名)</p> <p>市町保健師 ・3月16日～ 姫路市の保健師(1班2名)が活動を実施中 ・3月17日～ 西宮市の保健師(1班2名)が活動を実施中 ・3月20日～ 神戸市、尼崎市の保健師(神戸市:2班4名、尼崎市1班2名)が活動を実施中 ・3月23日～ 仙台市若林区での県保健師の活動を引き継ぐ形で、市町保健師(2班4名)が活動を実施中</p> <p>兵庫県看護協会 ・3月17日～19日 兵庫県看護協会ボランティアが、県派遣保健師と連携して看護活動を実施(看護師3名) ・4月3日～ 兵庫県看護協会ボランティアが、気仙沼市の避難所等で健康相談を実施(看護師6名)</p>	3月14日	<p>県保健師 3班6名体制で派遣継続</p> <p>市町保健師 ・神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市及び各市町の保健師の派遣継続(計7班14名)</p> <p>兵庫県看護協会 ・兵庫県看護協会ボランティアの看護師の派遣継続(1班6名)</p> <p>合計11班26名が活動予定</p> <p>県管理栄養士 ・4月8日出発 2名が活動予定(石巻市、南三陸町 各1名)</p>	4月末まで派遣予定
健康福祉部 病院局	こころのケア支援 (厚生労働省からの要請)	<p>こころのケアに関する助言指導や、避難所等におけるこころのケア相談、診療業務などを行うための専門家からなる「こころのケアチーム」が活動中</p> <p>【第1期(3月18日～25日)】 【第2期(3月24日～31日)】 【第3期(3月30日～4月6日)】 【第4期(4月5日～12日)】</p> <p>・体制:精神科医、保健師、看護師、精神保健福祉士等 6名 ・場所:仙台市宮城野区内の避難所を巡回 ・原則として1週間交代</p> <p>宮城県のこころのケア対策への助言指導のため、兵庫県こころのケアセンター加藤副センター長を派遣(3月29日～4月3日)</p>	3月18日	こころのケアチーム6名体制で派遣継続	4月以降も派遣予定
県土整備部 (まちづくり)	こころのケア支援 (淡路景観園芸学校園芸療法課程の活用)	<p>ボランティア等に対する研修 被災者のこころのケアに携わろうとしているボランティア等に対する必要な知識・技術と園芸療法の基礎研修を予定</p>	4/9(土) 対象:園芸療法士 4/23(土)、24(日) 対象:ボランティア	ボランティア等に対する研修を実施予定 (4月中)	被災者に対する園芸療法の実施 避難所や仮設住宅等での生活状況を把握しながら、研修を受けたボランティア等を避難所等に派遣

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 避難者対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																																																	
				当面(今後1週間)	その後																																																
健康福祉部	要保護児童への支援対策 (厚生労働省からの要請)	宮城県内の避難所等を巡回し、要保護児童の情報収集や、子どもの心のケア等を実施予定。 ・派遣人員 児童心理司2名 ・派遣期間 4月5日～9日(4月4日出発) 以降、順次交代して派遣	4月5日	同左																																																	
健康福祉部	災害時要援護者対策支援(福祉施設等への職員応援、福祉業務職員の応援等)	【福祉施設等への職員応援】 被災地からの要請に基づき、厚生労働省が職員の派遣・受入を調整する仕組みとなっており、要請等に基づき実施	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	<p>【派遣可能人数】 各事業団体は「職員の安全に配慮しつつ可能な限り派遣したい。」との意向であることから、半年間、各入所施設から1名程度、1週間派遣するとして試算</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設数</th> <th>派遣可能人数</th> <th>派遣形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者施設</td> <td>304</td> <td>304人</td> <td>11～12人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>障害者(児)施設</td> <td>118</td> <td>118人</td> <td>4～5人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>児童施設</td> <td>16</td> <td>26人</td> <td>1人 × 26週</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>448人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施設数	派遣可能人数	派遣形態	高齢者施設	304	304人	11～12人 × 26週	障害者(児)施設	118	118人	4～5人 × 26週	児童施設	16	26人	1人 × 26週	計	-	448人																													
	施設数	派遣可能人数	派遣形態																																																		
高齢者施設	304	304人	11～12人 × 26週																																																		
障害者(児)施設	118	118人	4～5人 × 26週																																																		
児童施設	16	26人	1人 × 26週																																																		
計	-	448人																																																			
		【要援護者(児)の県内施設での受入れ】 ・宮城県に現地コーディネーターを派遣(3月19日～24日)し、被災地のニーズを把握するとともに、児童・障害・高齢者施設協会と県内施設での受入体制を調整 ・兵庫県、宮城県の各施設協会がカウンターパートナーとなって、受入れを調整する仕組みを構築	現地支援本部による被災地のニーズに基づき実施	同左	<p>【要援護者(児)の受入可能人数】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設種別</th> <th>受入可能要援護者(児)数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">高齢者施設</td> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>1,040人</td> <td>ショート含む</td> </tr> <tr> <td>介護老人保健施設</td> <td>338人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設</td> <td>95人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム</td> <td>188人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">障害者(児)施設</td> <td>軽費老人ホーム等</td> <td>618人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害者支援施設等</td> <td>384人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>知的障害児施設</td> <td>25人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重症心身障害児施設</td> <td>54人</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">児童施設</td> <td>肢体不自由児施設</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童養護施設</td> <td>52人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td>乳児院</td> <td>5人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td></td> <td>里親等</td> <td>150人</td> <td>神戸市内を除く</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,953人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施設種別	受入可能要援護者(児)数	備考	高齢者施設	特別養護老人ホーム	1,040人	ショート含む	介護老人保健施設	338人		介護療養型医療施設	95人		養護老人ホーム	188人		障害者(児)施設	軽費老人ホーム等	618人		障害者支援施設等	384人		知的障害児施設	25人		重症心身障害児施設	54人		児童施設	肢体不自由児施設	4人		児童養護施設	52人	神戸市内を除く	乳児院	5人	神戸市内を除く		里親等	150人	神戸市内を除く	計		2,953人	
	施設種別	受入可能要援護者(児)数	備考																																																		
高齢者施設	特別養護老人ホーム	1,040人	ショート含む																																																		
	介護老人保健施設	338人																																																			
	介護療養型医療施設	95人																																																			
	養護老人ホーム	188人																																																			
障害者(児)施設	軽費老人ホーム等	618人																																																			
	障害者支援施設等	384人																																																			
	知的障害児施設	25人																																																			
	重症心身障害児施設	54人																																																			
児童施設	肢体不自由児施設	4人																																																			
	児童養護施設	52人	神戸市内を除く																																																		
	乳児院	5人	神戸市内を除く																																																		
	里親等	150人	神戸市内を除く																																																		
計		2,953人																																																			

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 ボランティア(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部	ボランティアの受入支援、 救援ボランティアの派遣	<p>救援ボランティアの派遣</p> <p>(a)ボランティア先遣隊</p> <p>日 時 3月18日(金)～20日(日)</p> <p>派遣先 宮城県松島町避難所 松島町温水プール美遊(約200人) 品井沼農村環境改善センター(約120人) 手樽地域交流センター(約60人)</p> <p>派遣メンバー 医師、看護師、鍼灸師、柔道整復師、 県職員・県職員OB等</p> <p>人 数 77名(バス4台)</p> <p>各避難所において、健康診断等の避難者のケア、子どもの遊び、 避難者ニーズの聞き取り調査、避難者の受入れ支援等を実施</p> <p>(b)炊き出しボランティア等の派遣</p> <p>日 時 3月23日(水)～25日(金)</p> <p>派遣先 宮城県松島町避難所(松島町温水プール美遊等)</p> <p>派遣メンバー 兵庫県ご当地グルメ連絡協議会、 姫路おでん協同組合等</p> <p>人 数 34人</p> <p>派遣規模 バス2台・トラック1台</p> <p>(c)一般ボランティアの派遣</p> <p>日 時 3月28日(月)～31日(木) [活動日29日～30日]</p> <p>派遣先 宮城県松島町、東松島市</p> <p>活動内容 家屋等の端材処理、家具搬出、泥だし 等</p> <p>人 数 69人(バス4台)</p> <p>(d)一般ボランティアの派遣(第2回)</p> <p>日 時 4月6日(水)～9日(土) [活動日7～8日]</p> <p>派遣先 宮城県石巻市内</p> <p>活動内容 学校再開のための支援 (教室・体育館等での教育機材等搬出 等)</p> <p>人 数 94人(バス5台)</p> <p>県立舞子高校環境防災科の教員・生徒20人を含む</p>	3月19日	現地ニーズを踏まえ順次派遣予定	同左

被災地支援の状況

(3) 避難所対策 ボランティア(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部	ボランティアの受入支援、 救援ボランティアの派遣 (つづき)	<p>ボランティアコーディネーターの派遣</p> <p>(a)第1クール¹の派遣 期 間 3月18日(金)～25日(金) 人 数 近畿ブロック10人、中四国ブロック6人 派 遣 先 宮城県社会福祉協議会</p> <p>(b)第2クール²の派遣 期 間 3月23日(水)～28日(月) 人 数 県・市町社会福祉協議会4人 派 遣 先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)</p> <p>(c)第3クール³の派遣 期 間 3月26日(土)～4月2日(土) 人 数 県・市町社会福祉協議会10人 派 遣 先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>(d)第4クール⁴の派遣 期 間 3月30日(水)～4月6日(水) 人 数 県・市町社会福祉協議会12人 派 遣 先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>(e)第5クール⁵の派遣 期 間 4月3日(日)～4月10日(日) 人 数 県・市町社会福祉協議会12人 派 遣 先 宮城県現地支援本部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)等</p> <p>兵庫県のボランティアプラザHPにおける情報提供(H23.3.12開設) 兵庫県等の義援金、寄付金の受付先等の情報提供</p> <p>災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議開催 具体的なボランティア募集・派遣方法について検討 構成メンバー: コープこうべ、日本赤十字、兵庫県商工会議所、 青年会議所等</p>	<p>3月19日</p> <p>3月12日開設</p> <p>3月17日開催</p>	<p>要請を踏まえ調整</p> <p>(f)第6クール⁶の派遣 期 間 4月7日(木)～4月14日(木) 人 数 県・市町社会福祉協議会6人 派 遣 先 宮城県現地支援本部 (石巻市、気仙沼市、南三陸町)</p> <p>随時更新</p>	<p>同左</p> <p>随時更新</p>
企画県民部	県職員ボランティアの派 遣の検討	<p>前々頁 (a)の先遣隊に県職員等を派遣 (日 時 3月18日(金)～20日(日)) ・地域協働課 4名 ・企画県民部 4名 ・ボランティアプラザ 2名 ・県社協 3名</p> <p>前々頁 (b)の炊きだしボランティア等に県職員等を派遣 (日 時 3月23日(水)～25日(金)) ・地域協働課 1名 ・ボランティアプラザ 3名</p> <p>前々頁 (c)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 3月28日(月)～31日(木)) ・地域協働課 3名 ・ボランティアプラザ 2名</p> <p>前々頁 (d)の一般ボランティアに県職員等を派遣 (日 時 4月6日(水)～9日(土)) ・県民生活課 1名 ・ボランティアプラザ 4名</p>	<p>3月19日派遣</p>	<p>要請を踏まえ検討</p>	<p>同左</p>

被災地支援の状況

(4) 被災住宅対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
県土整備部 (まちづくり)	応急危険度判定支援 ・被災建築物応急危険度 判定士の派遣 (国土交通省からの要 請)	支援時期(期間)、支援地域は、今後、国土交通省からの要請に応じ対 応	未定 (国土交通省からの要請 に応じ対応。)	同左	同左
県土整備部 (まちづくり)	・被災宅地危険度判定士 の派遣 (国土交通省からの要 請)	支援時期(期間)、支援地域は、今後、国土交通省からの要請に応じ対 応 (判定士の派遣可能人数は集約済・15名)	未定 (国土交通省からの要請 に応じ対応)	同左	同左
県土整備部 (まちづくり)	応急仮設住宅の建設への 支援 (国土交通省からの要 請)	国土交通省からの派遣要請(3月14日)を受けて、宮城県に応急仮設住 宅建設の支援を行う職員を派遣 ・3月18日から第1班3名を派遣(~3/31) ・3月29日から第2班3名を派遣(~4/15)	3月18日	4月末まで3名を3交替で派遣予定	同左
企画県民部 (防災)	家屋被害認定支援 ・家屋被害認定士の派遣	家屋被害調査に派遣可能な市町職員の人数を調査	要請があり次第実施 (概ね発災後、2週間経 過以降)	受け入れの可否の調整	
農政環境部 (環境担当)	災害廃棄物の処理支援 (ごみ収集車等の派遣、 焼却処理の応援)	豊岡市がダンプ車4台を宮城県美里町へ派遣 要請があれば、県内市町と応援の調整を行い、実施する。 ・28市町等(神戸市、姫路市等)からパッカー車等57台可能なことを把握	3月17日		

被災地支援の状況

(4) 被災住宅対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
農政環境部 (環境担当)	災害廃棄物処理経験職員の派遣	災害廃棄物処理の助言を行うため、兵庫県職員等を派遣 ・3月16日～20日 環境整備課職員3名を宮城県庁に派遣 ・3月23日～30日 環境管理局職員等3名を現地支援本部(気仙沼市、南三陸町、石巻市)に派遣 ・3月28日～4月4日 環境管理局職員、尼崎市・西宮市・宝塚市職員、計6名を現地支援本部に派遣	3月16日		
農政環境部 (環境担当)	破砕機の提供	要請があれば、環境整備課が被災県と調整を行い、近畿工業(株)より必要な市町村へ提供する。県と近畿工業(株)の協議開始			
農政環境部 (環境担当)	汚泥吸引車の派遣 (兵庫県環境整備事業協同組合)	具体の要請の後、1週間程度派遣(現在、準備中)			
県土整備部 (まちづくり)	被災者の受け入れ(公営住宅の一時入居受け入れ等)	【期間】 被災市町における仮設住宅、恒久住宅等の被災者受け入れ住宅が完成するまでの間 【提供可能戸数】 県営住宅1,200戸 <ul style="list-style-type: none"> ・一般被災者用:100戸 ・人工透析が必要な被災者用:100戸 ・応急仮設住宅用:1,000戸 (参考)市町営住宅(神戸市を除く):269戸(4月6日現在) 神戸市営住宅:500戸(4月6日現在) 【入居戸数】 30戸(4月6日現在) (参考)市町営住宅入居戸数(神戸市を除く):23戸(4月6日現在) 神戸市営住宅入居戸数:81戸(4月6日現在) 【取組状況】 ・3月17日9:00から 受付開始 ・3月18日から 随時住宅斡旋中 ・3月25日から人工透析が必要な被災者からの受付開始	3月17日	随時住宅斡旋	
企画県民部	地方職員共済組合宿泊施設「瑞宝園」での被災者受け入れ	平日を中心に空室の範囲内で被災者を受け入れ 【受入可能数】 和室2室、10名(予約状況により、提供数を随時調整) 【受入形態】 宿泊料は無料、食事代は実費を被災者が負担 申込は瑞宝園で直接受け付け 地方職員共済組合本部の方針に基づき、全国の地方公務員共済組合等55施設で受け入れ(県内は瑞宝園の他、ひょうご共済会館、ゆめ春来の3施設)	3月22日(申込受付開始)		

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																					
				当面(今後1週間)	その後																				
企画県民部 (防災)	先遣隊の派遣	<p>兵庫県職員を派遣し、現地連絡所を開設 (関西広域連合の現地連絡所としても機能)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>支援項目</th> <th>人数</th> <th>派遣先</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">被災地のニーズ把握</td> <td>3名(第1陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/13~18</td> </tr> <tr> <td>5名(第2陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/17~22(2名) 3/18~24(3名)</td> </tr> <tr> <td>3名(第3陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/23~29</td> </tr> <tr> <td>3名(第4陣)</td> <td>宮城県</td> <td>3/28~4/3</td> </tr> <tr> <td>3名(第5陣)</td> <td>宮城県</td> <td>4/2~8(予定)</td> </tr> </tbody> </table>	支援項目	人数	派遣先	期間	被災地のニーズ把握	3名(第1陣)	宮城県	3/13~18	5名(第2陣)	宮城県	3/17~22(2名) 3/18~24(3名)	3名(第3陣)	宮城県	3/23~29	3名(第4陣)	宮城県	3/28~4/3	3名(第5陣)	宮城県	4/2~8(予定)			派遣を行う期間は、概ね2か月程度(2か月経過後に再度検討)
支援項目	人数	派遣先	期間																						
被災地のニーズ把握	3名(第1陣)	宮城県	3/13~18																						
	5名(第2陣)	宮城県	3/17~22(2名) 3/18~24(3名)																						
	3名(第3陣)	宮城県	3/23~29																						
	3名(第4陣)	宮城県	3/28~4/3																						
	3名(第5陣)	宮城県	4/2~8(予定)																						
県土整備部		<p>先遣隊による状況・ニーズ把握 ・先遣隊(4名)を派遣し、以下について調査、把握、確認 ア)土木施設の被災状況(総量、重点分野等) イ)測量設計・建設業界の対応能力 ウ)執行体制(被災地との協力体制、県の組織体制、現地事務所の状況等)</p>	3月17日~20日	・宮城県の意向及び先遣隊の調査結果を踏まえ、各フェーズ(緊急・応急期、復旧期)ごとの必要な支援内容を検討	応急復旧対策支援へ反映																				
県土整備部	下水道施設被災状況調査	<p>・全国ルール(「下水道事業における災害時支援ルール」)に基づき、調査班を宮城県内の3市町(東松島市、美里町、松島町)に派遣し、以下の調査を実施中。 ア)管路及び人孔の損傷状況 イ)緊急対応の必要性の有無</p> <p>【1次派遣】 ・日時:3月22日~29日 ・構成:4班12名(県職員2名、西宮市ほか5市職員10名) ・派遣先:東松島市、美里町、松島町</p> <p>【2次派遣】 ・日時:3月27日~4月3日 ・構成:1班4名(たつの市職員4名) ・派遣先:東松島市</p> <p>【3次派遣】 ・日時:4月1日~4月8日 ・構成:1班3名(川西市職員3名) ・派遣先:東松島市</p>	3月22日~	・下水道現地支援本部(国土交通省が設置)と調整等を行い、職員を派遣。	必要に応じて4次派遣を行う。																				

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
企画県民部 (防災)	人と防災未来センター職員 の派遣	先遣隊: 3月14日～17日(3名)(うち1名は24日まで) ・今後の災害対応への課題や支援についての調査を目的として、宮 城県へ研究員を派遣 第2団: 3月21日～23日(センター長ほか1名) ・宮城県災害対策本部の支援 ・宮城県知事をはじめとする関係者への専門的助言等の実施 (H23.3.23提言書を提出) 第3団: 3月23日～27日(2名) 第4団: 3月26日～4月1日(3名) 第5団: 3月30日～4月3日(2名) ・第3団以降は、政府現地対策本部及び宮城県災害対策本部に常駐。 政府現地対策本部からの依頼に応じて阪神・淡路大震災時の状況、経験及 び今回の災害に関する課題・留意点等について、資料作成、会議等 でのレクチャーを実施(避難所、ライフライン、学校復旧、ガレキ処理、災害 関連死、県外避難者等)	3月14日～	・継続して研究員等を派遣し、現地支援 を実施。	引き続き派遣予定

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策(その3)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応																															
				当面(今後1週間)	その後																														
県土整備部	土木技術職員の常駐派遣	今後の要請に備え、宮城県土木部局のニーズ把握や連絡調整をするため、現地対策本部に土木職員を常駐させる。	3月23日から	現地対策本部に土木技術職員1名を派遣	本格的な支援隊派遣まで継続する。																														
県土整備部	応急復旧工事の支援 工事資材等の支援	<p>宮城県から大型土嚢袋(5万袋)の資材支援要請(3月21日)に対して、第1次提供として3月25日に本県・徳島県・鳥取県の3県で約3万袋を提供。さらに、第2次提供として、3月31日に約1万袋を提供済。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1次 (3/25)</th> <th>2次 (3/31)</th> <th>3次 (4月上旬)</th> <th>4次 (4月下旬)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>兵庫県</td> <td>20,900</td> <td>9,100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>徳島県</td> <td>2,400</td> <td>1,100</td> <td>-</td> <td>6,500</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取県</td> <td>6,600</td> <td>1,700</td> <td>1,700</td> <td></td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,900</td> <td>11,900</td> <td>1,700</td> <td>6,500</td> <td>50,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)兵庫県は、県、市町、建設業協会等の提供</p>		1次 (3/25)	2次 (3/31)	3次 (4月上旬)	4次 (4月下旬)	合計	兵庫県	20,900	9,100	-	-	30,000	徳島県	2,400	1,100	-	6,500	10,000	鳥取県	6,600	1,700	1,700		10,000	合計	29,900	11,900	1,700	6,500	50,000	第1次提供: 3月25日 第2次提供: 3月31日	第3次提供として、4月12日頃に約1,700袋を提供予定	第4次として徳島県からの6,500袋の提供により、約5万袋を達成する。
	1次 (3/25)	2次 (3/31)	3次 (4月上旬)	4次 (4月下旬)	合計																														
兵庫県	20,900	9,100	-	-	30,000																														
徳島県	2,400	1,100	-	6,500	10,000																														
鳥取県	6,600	1,700	1,700		10,000																														
合計	29,900	11,900	1,700	6,500	50,000																														
県土整備部	応急復旧工事の支援 応急復旧工事の立案・実施支援	<p>4月1日に、宮城県知事から兵庫県知事あてに復旧対策に係る土木技術職員の派遣の正式要請があった。</p> <p>[依頼内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職種及び人員 土木技術職員 3人 ・ 業務 道路、河川等災害復旧業務 (積算、現地被災箇所調査) ・ 期間 4月11日～4月28日 	4月11日～	4月11日から土木技術職員を3名派遣	当面4月28日まで土木技術職員を3名派遣																														

被災地支援の状況

(5) 現場応急対策 (その4)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面 (今後1週間)	その後
県土整備部 (まちづくり)	緊急的な建築制限等の提案	<p>被災3県に対する緊急的な建築制限等の提案 土地区画整理事業等の都市計画の決定に時間を要することから、被災市街地復興特別措置法による建築制限の活用等を提案</p> <p>(提案内容) 緊急避難的建築制限 (建築基準法第84条) ア 被災市街地のうち、土地区画整理事業等の必要な区域の指定 イ 同区域内における建築物の建築を制限又は禁止 (建築制限の期間) 災害発生の日から1ヶ月以内(1ヶ月延長可能) = 最大2ヶ月 (制限主体) 特定行政庁</p> <p>被災市街地復興推進地域の都市計画決定 (都市計画法第10条の4、被災市街地復興特別措置法) ア 面的整備が必要な区域を定め、緊急復興方針を策定 (具体的な事業手法の決定は不要) イ 上記の区域における建築行為等を制限 (建築制限の期間) 災害発生の日から2年以内 (都市計画で決定) (都計主体) 市町村</p> <p>土地区画整理事業等の都市計画決定 (都市計画法第12条、土地区画整理法等) 被災市街地復興推進地域で定めた期間内(2年以内)に、土地区画整理や市街地再開発等の具体的な市街地開発事業の内容について都市計画決定を行う。</p> <p>宮城県及び釜石市からの要請に応じ、復興都市計画の決定手法等に関係する人員派遣 (1) 釜石市 3月24日(木)～28日(月) 2名派遣 (2) 宮城県庁 3月27日(日)～30日(水) 2名派遣</p>	<p>3月16日 ・広域防災局から現地事務所を通じて被災3県(宮城、岩手、福島)災害対策本部に提供済 ・都市計画課からも被災3県都市計画担当課に送付済</p> <p>3月24日</p>	被災地からの問い合わせがあれば随時対応	

被災地支援の状況

(6) ライフラインの復旧

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
企業庁	保存飲料水、ポリタンク等	給水を受けられない住民への保存飲料水の供給およびポリタンク等の供給 < 3月13、18日 > [再掲] ・保存飲料水 30,400本 ・ポリタンク 750個 ・ポリ袋 3,000枚 < 3月23日 > ・保存飲料水 120本 ・ポリタンク(飲料水入) 20個 救援ボランティア派遣(第2陣)に併せて供給	3月13日～	・現地派遣職員、ボランティア対応用の飲料水等を随時提供。	・同左
企業庁	水道の復旧(給水車の派遣、職員の応援等)	日本水道協会の要請に基づき、県内21市3町3企業団(27団体)の給水車等の派遣を実施 < 4月6日現在 > ・給水車 27台(現在活動中10台) ・派遣職員 延べ263人 ・派遣先 : 岩手県(宮城県、茨城県、千葉県は撤退済)	3月12日～	市町給水車、職員の派遣等を継続	要請を踏まえ、調整

(7) 遺体の対応

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
健康福祉部	監察医の応援(死体検案)	・3月11日に警察庁が死体検案への協力を日本法医学会に要請。日本法医学会が中心となって、関東・甲信越・中部地域から、順次、法医学医を被災地に派遣し、死体検案を実施 ・3月19日に兵庫県監察医に対し、福島県内で死体検案活動を実施するよう要請が有り、3月21日から28日まで福島県相馬市及び南相馬市の遺体安置所で死体検案を実施	3月21日		
健康福祉部	遺体の火葬受け付け	県内市町の火葬場の受入可能数を調査済み [調査結果] 県内火葬場51施設のうち、27施設(122体/日)が受け入れ可能	現地支援本部による被災地のニーズ・被災県からの要請等に基づき実施	同左	同左

被災地支援の状況

(8) 教育対策 (その1)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対応	
				当面(今後1週間)	その後
教育委員会	震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣	<p>3月12日 震災・学校支援チーム(EARTH)員3名に対して、被災地派遣に備えての準備を指示 岩手県、宮城県、福島県(連絡途絶のため文部科学省を通じて)に対して、EARTHハンドブック(災害時の学校対応マニュアル)等の資料提供するとともに、学校再開等に経験のある教員(EARTH)の派遣準備があることを連絡</p> <p>3月14日 宮城県教育庁から、県教育委員会に震災・学校支援チーム(EARTH)の派遣要請</p> <p>3月15日 EARTH3名を当面1週間をめぐり宮城県教育庁に派遣(内容) ・避難所となった学校の避難所運営支援 ・早期の学校再開が見込まれる地域の学校再開支援 ・被災した児童生徒の心のケア支援</p> <p>3月16日 宮城県教育庁を訪問し、避難所運営や心のケアに関して打合せ後、南三陸町に向かう。 志津川中学校(約1,000人が避難)に移動。車中泊。</p> <p>3月17日 南三陸町にて、町職員・学校関係者等と避難所運営の状況について打合せ</p> <p>3月18日 宮城県教育庁にて、今後の支援の方向性について打合せ</p> <p>3月19日 帰庁</p> <p>3月20日 ・帰庁した震災・学校支援チーム(EARTH)の現地活動に係る報告(記者会見) ・「災害を受けた子どもたちの心の理解とケア(研修資料)」の作成について記者発表の上、EARTH第二次派遣で宮城県へ提供</p> <p>3月21日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月22日 第2次派遣第1陣(3名×2班)が宮城県教育庁を訪問後、各避難所へ向け出発 第2次派遣第2陣(3名×1班)が宮城県に向け出発</p> <p>3月23日、24日 第2次派遣(3名×3班)が気仙沼市、東松島市、石巻市で避難所運営支援、教育の早期再開・心のケアについての情報交換</p> <p>3月25日 第2次派遣(3名×2班)帰庁</p> <p>3月26日 第2次派遣(3名×1班)帰庁</p>	3月12日～		<p>・宮城県教委と調整の上、児童生徒の心のケアの支援に係る派遣について検討</p> <p>岩手県: 調整中(県教委からの派遣要請はない)</p> <p>福島県: 原子力発電所の問題が収まり次第、派遣要請について検討される見込み</p>
教育委員会	文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る埋蔵文化発掘調査	<p>3月14日 文化庁に対して、文化財等支援委員会の設置等による体制整備について、助言及び資料提供</p> <p>3月30日 文化庁で、被災文化財等救援事業(文化財レスキュー事業)の実施決定(事業の実施期間H23.4.1～H24.3.31) (具体的な活動については、文化庁で調整中)</p>	3月14日		文化庁における体制整備について、必要な助言を行うとともに、文化庁・総務省の要請により、文化財技師及び埋蔵文化財技師を派遣

被災地支援の状況

(8) 教育対策(その2)

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
教育委員会	県立高等学校生徒ボランティア派遣【再掲】	<p>県立舞子高等学校生徒18名を派遣(引率教員2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣期間 4月6日(水)～9日(土) ・石巻市内の学校 ・学校再開のための支援 (教室・体育館等で机、椅子等の搬出、泥だし等) 	4月6日		

(9) 被災市町支援

部局名	支援項目	取組の現状	開始時期	対 応	
				当面(今後1週間)	その後
兵庫県 県内市町	宮城県北部沿岸市町支援本部の設置	<p>宮城県庁内に設置している現地支援本部に加え、被災地の現場ニーズに即応するため、宮城県内3市町に支援本部を開設し、被災市町の支援ニーズ調査、避難所の巡回・運営ノウハウの伝達、保健・医療・福祉、仮設住宅、ガレキ処理、ボランティアコーディネートなど専門的な相談・対応により被災地の課題解決を直接支援する。</p> <p>現地支援本部</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制 : 県職員等 15名程度 × 3箇所 2 開設場所 : 気仙沼市、石巻市、南三陸町 3 職員派遣 (1週間程度で入替) <p>【第1陣】 先遣隊(4名 × 3箇所) : 3月22日15:00出発 本 隊(3箇所計31名) : 3月23日15:00出発</p> <p>【第2陣】 本 隊(3箇所計59名) : 3月28日15:00出発</p> <p>【第3陣】 本 隊(3箇所計98名) : 4月2日15:00出発 (一部再掲)</p> <p>行政対応事例集の提供(3月26日) 行政職員向けに、阪神・淡路大震災の行政対応事例集を集めた「阪神・淡路大震災 災害対策事例集(応急・復旧対策編)」を作成し、宮城県、岩手県、福島県に提供</p>	3月22日	<p>【第4陣】 本 隊(3箇所計114名) 定 4月8日15:00出発予定</p>	
兵庫県 県内市町	その他市町への派遣	<ol style="list-style-type: none"> 1 派遣先 : 岩手県釜石市 2 派遣期間 : 3月24日～28日 3 体制 : 県職員等 5名 4 支援内容 : 災害救助事務支援(県1名、佐用町2名) 都市計画事務支援(県2名)【再掲】 	3月24日出発		

物的・人的支援等別支援項目一覧

1 物的支援

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・医薬品の提供	医務課 薬務課	企画調整係	3219 3305	6
・防疫対策支援（クレゾール、 逆性石けん等物資支援）	疾病対策課 薬務課		3289 3305	6
・救援物資の提供（食料、飲料水、毛布、 ブルーシート、仮設トイレ等）	災害対策課 企業庁水道課	指導係 利水調整係	5383 5436	7
・ベビー用品の提供	健康増進課	健康政策係	2767	7
・防寒着の提供	消防課		078-362-3656	7
・衛星携帯電話の貸出し	消防課		078-362-3656	8
・見舞金の送付	防災企画課	防災事業係	5352	8
・義援金の募集	防災企画課	防災事業係	5352	8
・災害関連資材の調達	産業労働部総務課	企画調整係	3513	8
・県内企業や本県ゆかりの海外地域など からの支援物資・義援金等の仲介	新産業課 国際交流課	産学連携企画係 交流企画係	3527 2095	9
・かまどごはん炊き出し支援の実施	総合農政課	県民運動支援係	4051	10
・飲食物品の供給	消費流通課	食品安全係	4049	10
・炊き出し用機材の提供	農業改良課	普及係	3987	10
・パキューム車の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	11
・仮設トイレの提供（市町分）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	11
・破砕機の提供	環境整備課	廃棄物指導係	3349	17
・汚泥吸引車の派遣 （兵庫県環境整備事業協同組合）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	17
・応急復旧工事の支援 工事資材等の支援	技術企画課		4329	20
・保存飲料水、ポリタンク等	企業庁水道課	利水調整係	5436	22

2 人的支援

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・消防活動（緊急消防援助隊の派遣）	消防課	危険物係	3417	1
・警察活動（広域緊急援助隊の派遣）	県警災害対策課		078-341-7441	3
・DMATの派遣	医務課	企画調整係	3219	4
・救護班（医師、看護師、薬剤師の派遣）	医務課 病院局企画課	企画調整係 医療安全係	3219 3462	4
・日赤兵庫県支部の医療救護班の派遣	日赤兵庫県支部	救護福祉課	078-241-1499	5
・被災地外国人の支援	国際交流課	地域国際化係	2098	11
・避難者の健康対策支援	健康増進課	保健指導係	3241	12

2 人的支援(つづき)

・こころのケア支援	障害福祉課	精神医療係	3076	12
・災害時要援護者対策支援（福祉施設等へ の職員応援、福祉業務職員の応援等）	高齢社会課 障害者支援課 児童課	高齢施設係 障害施設係 児童施設係	2950 2967 2982	13
・ボランティアの受け入れ支援、 救援ボランティアの派遣	地域協働課 職員課	県民運動支援係 福利厚生係	2725 2585	15
・県職員ボランティアの派遣の検討	職員課	福利厚生係	2585	16
・被災建築物応急危険度判定士の派遣	建築指導課	防災耐震係	4736	17
・被災宅地危険度判定士の派遣	開発調整室	審査係	4849	17
・応急仮設住宅の建設への支援	公営住宅課	計画係	4756	17
・家屋被害認定士の派遣	災害対策課	指導係	5383	17
・災害廃棄物の処理支援（ごみ収集車等の 派遣、焼却処理の応援）	環境整備課	廃棄物指導係	3349	17
・災害廃棄物処理経験職員の派遣	環境整備課	廃棄物指導係	3349	18
・先遣隊の派遣	防災企画課 技術企画課	防災事業係 企画係	5352 4331	19
・下水道施設被災状況調査	下水道課	計画係	4500	19
・人と防災未来センター職員の派遣	防災企画課	調整係	3161	20
・土木技術職員の常駐派遣	技術企画課		4329	21
・応急復旧工事の支援 応急復旧工事の立案・実施支援	技術企画課	企画係	4331	21
・緊急的な建築制限等の提案	都市計画課		4654	22
・水道の復旧（給水車の派遣、職員の応援 等）	企業庁水道課	利水調整係	5436	23
・監察医の応援（死体検案）	医務課	企画調整係	3219	23
・震災・学校支援チーム（EARTH） の派遣	県教育委員会 教育企画課	防災・情報教育係	5746	24
・文化財等の復旧及び被災施設復旧に係る 埋蔵文化発掘調査	県教育委員会 文化財室	文化財係	5761	25
・宮城県北部沿岸市町支援本部の設置	災害対策課	被災者支援係	5332	25
・その他市町への派遣	災害対策課	防災係	3140	25

3 受入れ

支援項目	担当課名	担当係名	内線	頁
・患者の受入れ	医務課		2830	6
・県立衛生研究所の検査支援	疾病対策課		3289	6
・被災者の受入れ（公営住宅の一時入居 受入れ等）	住宅管理課	管理係	4775	18
・地方職員共済組合宿泊施設「瑞宝園」での 被災者受入れ	職員課	共済業務係	2589	18
・遺体の火葬受け付け	生活衛生課	衛生指導係	3266	22
・被災地からの牛の受け入れ	畜産課	酪農係	4085	14

東日本大震災の被災者に対する兵庫県営住宅の提供等の状況（4/7現在）について

平成 23 年 4 月 7 日 17 時 30 分現在の標記の状況は、下記のとおりです。

記

1 提供する県営住宅

1,200戸（うち、すぐ入居可能な住戸100戸）

3月26日から、提供する県営住宅の数を600戸から1,200戸に増加

2 提供等の状況

日付	受付件数	入居決定戸数		入居辞退 戸数	提供可能 戸数
			鍵渡し 戸数		
3/17	82	-	(-)	-	600
3/18	62	24	(2)	0	576
3/19~21	19	0	(0)	0	576
3/22	20	15	(11)	5	566
3/23	6	4	(3)	3	565
3/24	7	3	(2)	2	564
3/25	2	2	(3)	0	562
3/26~27	1	0	(0)	0	1,162
3/28	3	2	(1)	0	1,160
3/29	3	2	(2)	0	1,158
3/30	2	0	(2)	0	1,158
3/31	2	1	(1)	0	1,157
4/1	4	2	(0)	0	1,155
4/2~3	3	0	(0)	0	1,155
4/4	4	0	(1)	2	1,157
4/5	0	0	(1)	0	1,157
4/6	4	2	(1)	1	1,156
4/7	1	0	(1)	0	1,156
合計	225	57	(31)	13	1,156

東日本大震災に係る被災地からの避難者受入状況（4/7 現在）について

標記については、現段階で把握しているのは、少なくとも138世帯461名ですの
でお知らせします。

記

被災地から兵庫県内への避難者受入状況

（4月7日17時30分現在）

市町等名	受入場所	被災地住民の避難者数	
		世帯数	人数
兵庫県	兵庫県営住宅	31世帯	118名
神戸市	市営住宅	84世帯	278名
明石市	市営住宅	2世帯	7名
西宮市	市営住宅	8世帯	20名
宝塚市	市営住宅	5世帯	11名
高砂市	市営住宅	1世帯	5名
三田市	市営住宅	4世帯	12名
養父市	市営住宅	1世帯	1名
丹波市	市営住宅	2世帯	9名
合 計		138世帯	461人

4/6に配布した「東北地方太平洋沖地震に係る被災地からの避難者受入状況（4/6現在）について」の被災県別内訳についてまとめましたのでお知らせします。（4/7 17:30）

問い合わせ先：兵庫県災害対策課防災係 078-362-9988(直通) 内線3140

被災地から兵庫県内への避難者受入状況

4月6日17時30分現在

(参考)

兵庫県 (県営住宅)	現在入居数		入居実績(累計)						現在までに 退去した人	
			～4月5日		4月6日		合計			
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
兵庫県	30世帯	113名	29世帯	112名	1世帯	1名	30世帯	113名	世帯	名
福島県	16世帯	73名	16世帯	73名	世帯	名	16世帯	73名	世帯	世帯
宮城県	9世帯	24名	8世帯	23名	1世帯	1名	9世帯	24名	世帯	世帯
茨城県	4世帯	11名	4世帯	11名	世帯	名	4世帯	11名	世帯	世帯
山形県	1世帯	5名	1世帯	5名	世帯	名	1世帯	5名	世帯	世帯

市町名 (市営住宅)	現在入居数		入居実績(累計)						現在までに 退去した人	
			～4月5日		4月6日		合計			
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
神戸市 ※	81世帯	268名	89世帯	302名	2世帯	8名	91世帯	310名	10世帯	42名
福島県	56世帯	197名	63世帯	226名	1世帯	4名	64世帯	230名	8世帯	33名
宮城県	12世帯	33名	12世帯	34名	1世帯	4名	13世帯	38名	1世帯	5名
岩手県	4世帯	7名	4世帯	7名			4世帯	7名	世帯	名
茨城県	6世帯	20名	6世帯	20名			6世帯	20名	世帯	名
東京都	2世帯	7名	2世帯	7名			2世帯	7名	世帯	名
千葉県	世帯	名	1世帯	4名			1世帯	4名	1世帯	4名
栃木県	1世帯	4名	1世帯	4名			1世帯	4名	世帯	名
明石市	2世帯	7名	2世帯	7名	世帯	名	2世帯	7名	世帯	名
福島県	2世帯	7名	2世帯	7名			2世帯	7名	世帯	名
西宮市	8世帯	20名	8世帯	20名	世帯	名	8世帯	20名	世帯	名
福島県	5世帯	12名	5世帯	12名			5世帯	12名	世帯	名
宮城県	2世帯	5名	2世帯	5名			2世帯	5名	世帯	名
茨城県	1世帯	3名	1世帯	3名			1世帯	3名	世帯	名
宝塚市	5世帯	11名	5世帯	11名	世帯	名	5世帯	11名	世帯	名
福島県	4世帯	8名	4世帯	8名			4世帯	8名	世帯	名
茨城県	1世帯	3名	1世帯	3名			1世帯	3名	世帯	名
高砂市	1世帯	5名	1世帯	5名	世帯	名	1世帯	5名	世帯	名
福島県	1世帯	5名	1世帯	5名			1世帯	5名	世帯	名
三田市	4世帯	12名	4世帯	12名	世帯	名	4世帯	12名	世帯	名
福島県	2世帯	8名	2世帯	8名			2世帯	8名	世帯	名
岩手県	1世帯	2名	1世帯	2名			1世帯	2名	世帯	名
茨城県	1世帯	2名	1世帯	2名			1世帯	2名	世帯	名
養父市	1世帯	1名	世帯	名	1世帯	1名	1世帯	1名	世帯	名
岩手県	1世帯	1名			1世帯	1名	1世帯	1名	世帯	名
丹波市	2世帯	9名	2世帯	9名	世帯	名	2世帯	9名	世帯	名
宮城県	2世帯	9名	2世帯	9名			2世帯	9名	世帯	名
合計	104世帯	333名	111世帯	366名	3世帯	9名	114世帯	375名	10世帯	42名

※ 神戸市の集計において、4/6の発表後に退去者(1世帯4名)がいることがわかったため、総数が変更されています。

県+市町計	134世帯	446名	140世帯	478名	4世帯	10名	144世帯	488名	10世帯	42名
-------	-------	------	-------	------	-----	-----	-------	------	------	-----

【関西広域連合（滋賀県）】

東北地方太平洋沖地震への対応について（第 29 報）

このことについて、現在の情報を提供します。

主な動きについて
 ・4/7 関西広域連合現地連絡所職員 第 14 隊 2 名出発

1．避難者の受入

(1) 避難者の受入状況（4月7日現在）

受け入れ可能施設		避難の相談件数	受け入れ実績		退所状況		現在の受け入れ状況	
施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
376	4,180	385	52	180	23	93	29	87

(2) 避難者の入居状況（4月6日現在）

施設	提供戸数	入居戸数
県営住宅	34 戸	1 戸
市町営住宅等(参考)	87 戸	21 戸
合 計	121 戸	22 戸

2．人員等の派遣

(1) 関西広域連合現地連絡所職員の派遣（要望等情報収集および連絡調整）

3/14～ 会津若松現地連絡所および福島現地連絡所を開設

4/7 時点 福島県災害対策本部 3 名、 会津若松合同庁舎 2 名 計 5 名
 累計 14 隊 30 名

(2) 避難所支援職員の派遣（避難所の運営支援、被災者の滋賀県受入案内等）

3/22～ 福島市内の各避難所

第 1 陣：あづま総合運動公園等 6 ヶ所（第 2 陣以降 4 ヶ所）

4/7 時点 第 6 陣：

避難所名	避難者数	派遣職員数(15名)
あづま総合運動公園	1000人	9名
自治研修センター	200人	2人
福島商業高校	79人	2人
福島東高校	111人	2人

累計 6 隊 91 名

(3) 滋賀県緊急消防援助隊の派遣（救急搬送等を実施）

陸上部隊

3/11～4/1 福島県新地町、南相馬市、二本松市等で活動

4/7 時点 活動終了

累計 197 隊 696 名

航空部隊

3/12～28 福島空港を拠点に上空偵察、救助活動、救急搬送を実施

4/7 時点 活動終了

累計 6 隊 32 名

(4) 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣

3/11～15 花巻、仙台、石巻、福島、つくば等搬送拠点で活動

4/7 時点 活動終了

累計 11 チーム 62 名

(5) 医療救護班の派遣（被災地の救護所における医療救護活動）

医療救護班

3/17～ 会津若松市内および周辺市町で活動

4/5～ 彦根市立病院が福島県会津若松市内および会津坂下町の各避難所に支援

4/7 時点

1 チーム 6 名

累計 8 チーム 41 名

医療救護班現地調整員（県職員）

3/19～ 現地調整員

4/7 点

1 名

累計 9 名

(6) 給水車の派遣（企業庁）

3/14～23 岩手県大船渡市 給水車（2t）作業員 2 名(数日毎に交代)

4/7 時点 活動終了

累計 1 台 5 名

(7) 保健師等派遣（健康相談や心のケア、衛生面の支援活動等）

3/15～ 仙台市内、福島市内、小野町の避難所で活動

4/3～ 福島県小野町、石川町、田村市で支援

4/7 時点 福島県小野町、石川町、田村市で支援

1 チーム 4～6 名

累計 8 チーム 33 名

(8) し尿処理支援

3/20～26 宮城県大崎市（山形県酒田市のし尿処理プラントに搬送）

4/7 時点 活動終了

累計 支援車 1 台 3 名

(9) 管路調査要員の派遣

3/27～4/3 宮城県東松島市、多賀城市内で土木技術職員による管路施設の一次調査を実施

4/7 時点

累計 1 班 県 1 名・市町 3 名

(10) 心のケアチームの派遣（心身の不調をきたした避難住民に対して心の健康相談や治療など）

4/1～ 福島市、伊達市、二本松市等で活動

4/7 時点

1 チーム 5 名

累計 2 チーム 10 名

(11) 医師会からの医師派遣

4/2～ 福島県西郷村 医師 1 名、その他 1 名

3. 物資の提供および搬送

(1) 県備蓄物資の送付

3/14・3/19 毛布 9,300 枚、乾パン 56,192 食、アルファ化米 11,100 食、サバイバルフーズ 7,680 食（協力団体：滋賀県トラック協会）

3/17 医療用医薬品等：内服薬 66 品目約 23,000 個、注射薬 6 品目 100 本、衛生基材（血圧計、体温計等）53 品目（協力団体：滋賀県トラック協会）

4/5 鳥インフルエンザ対策のため県が備蓄している化学防護服 1,000 着（支援職員派遣のバスを利用し送付）

(2) 陸上自衛隊等による救援物資の搬送

3/17～ 市町および民間団体からの救援物資受付

4/7 時点 申込み 57 件、うち輸送（予定含む）43 件

4. その他県内団体等からの支援

(1) 社団法人滋賀県薬剤師会から薬剤師ボランティアの派遣

3/19～4/4 福島県（福島市、郡山市、田村市）、宮城県（石巻市、南三陸町）に 9 名（累計）派遣

(2) 社団法人滋賀県看護協会から災害支援ナースの派遣

3/24～4/1 宮城県内に看護師 6 名（累計）派遣

3/31～4/4 岩手県内に看護師 2 名（累計）派遣

- (3) 滋賀県環境事業協同組合からし尿処理収集車両等の派遣
3/20～26 し尿収集車両等 20 台、作業員 31 名派遣

- (4) 社団法人滋賀県薬業協会・滋賀県製薬工業協同組合からの一般用医薬品等の寄附
3/24～ 一般用医薬品等 38 品目(総合感冒薬、下剤、マスク等)約 40,200 個
(総額 34,346 千円分)

- (5) アークレイ株式会社からの糖尿病血糖自己測定器の寄附
3/30～ グルコカード G+メーター、消毒用脱脂綿等(総額 6,075 千円分)

避難者受け入れ状況総括

平成23年4月7日17:00現在

	受け入れ可能施設		避難に関する 相談件数	受け入れ状況							
	受け入れ実績			退所状況		現在の受け入れ状況					
	施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数		
昨日までの実績	376	4,180	385	52	180	23	93				
本日の状況											
合計	376	4,180	385	52	180	23	93	29	87		

災害避難者市町別受け入れ実績（避難所のみ）

平成23年4月7日17:00現在

市町名等	施設数		受け入れ実績（累計）	
	施設数	受け入れ可能人数	世帯数	人数
滋賀県	6	112	8	36
国	1	12		
個人	209	836	8	34
大津市	2	160		
彦根市	3	12		
長浜市	22	394		
草津市	5	37		
東近江市	13	651		
近江八幡市	5	42		
守山市	2	40		
栗東市	1	37		
甲賀市	2	42	4	9
野洲市	1	30	1	3
湖南市	6	135		
高島市	21	88		
米原市	17	249		
日野町	12	345	8	22
竜王町	8	213	3	7
愛荘町	20	336	4	20
豊郷町	9	190	6	21
甲良町	8	134	1	1
多賀町	3	85	9	27
合 計	376	4,180	52	180

【関西広域連合（京都府）】

「京都シャトルバス」の到着について

平成23年4月7日
京都府災害支援対策本部
075-414-5926

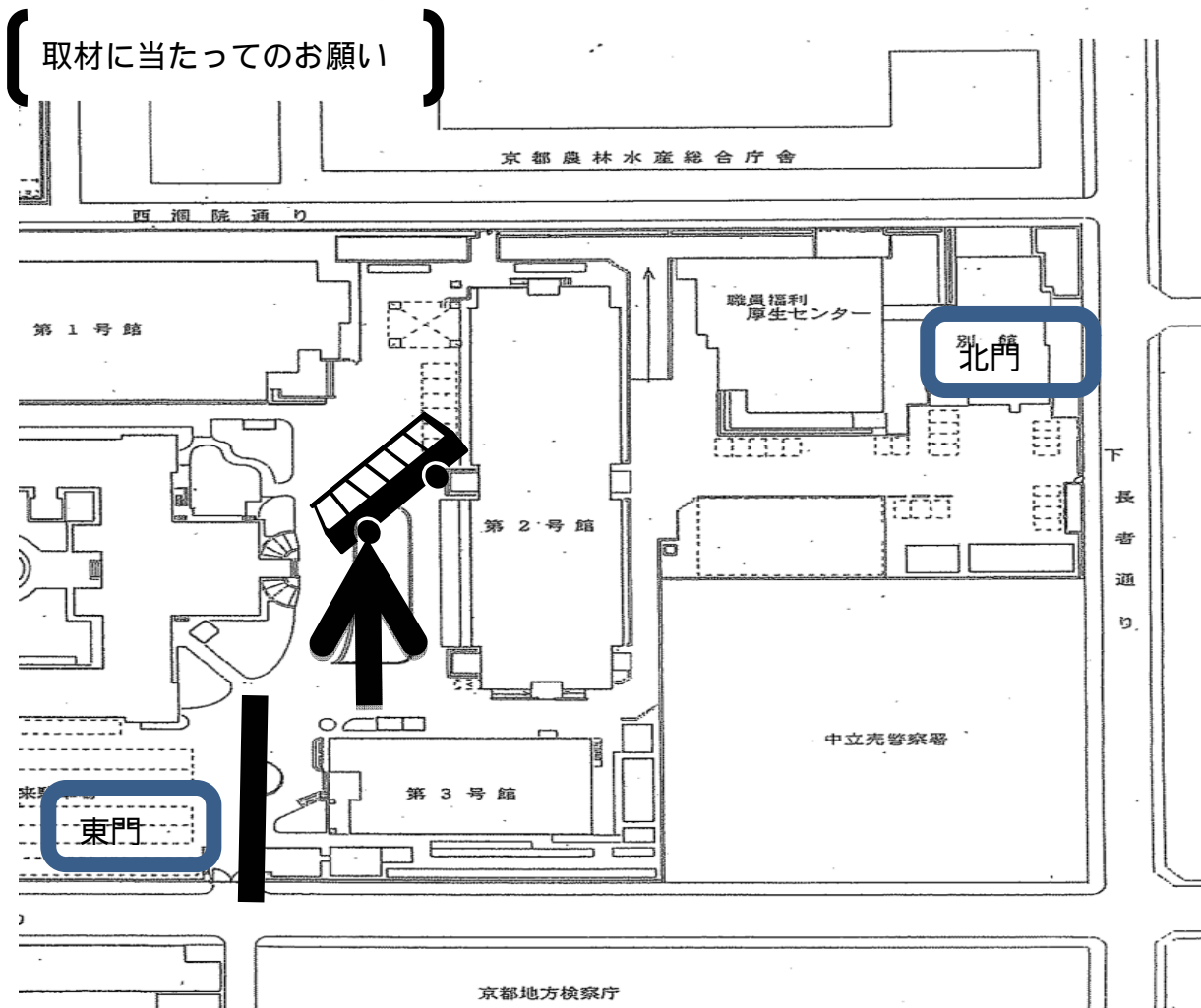
本日、東日本大震災による福島県内の被災者のうち、京都府・関西への避難を希望される方が京都府庁に到着されますので、お知らせします。

記

- 1 到着予定者
福島県からの避難者 2世帯3名
府職員現地派遣（第4陣）同乗
- 2 到着予定日時
平成23年4月7日（木）午後9時00分前後
交通事情等により、時間は前後することがあります。
- 3 到着場所
京都府庁2号館前
府庁東門から入構予定
- 4 受入先
京都府職員福利厚生センターで問診後、市内宿泊所等に案内予定

【取材に当たってのお願い】

別添のとおり



到着予定時間 21:00前後

東門から入庁し、2号館前に停車します。

- 1 撮影は、2号館1階玄関付近のみでお願いします。
 - 2 到着後、問診等がありますのでご協力お願いします。
- 今回は、避難者の方で囲み取材を受けていただける方はありませんのでご了承願います。

4月7日に京都へ到着される避難者

- | | | |
|----------|----------------|-------------|
| 1 郡山市在住 | 26歳 男性 | ご自宅(郡山市)から |
| 2 いわき市在住 | 56歳 女性
(夫婦) | ご自宅(いわき市)から |
| | 62歳 男性 | |

計 2世帯3名

東日本大震災にかかる福島県への心のケアチーム派遣について

平成23年4月7日
京都府災害支援対策本部
健康福祉部健康福祉総務課
075-414-4544
健康福祉部障害者支援課
075-414-4595

福島県の要請により、下記のとおり「心のケアチーム」を派遣することとしましたので、お知らせします。

1 派遣職種

医師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士、作業療法士 等

2 派遣場所

- ・福島県会津美里町などの避難所（体育館、学校等）
- ・支援を実施する避難所等については、県及び地元医師会との調整により随時決定

3 班編制

- ・京都府精神保健福祉総合センター、府立洛南病院、府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院等に勤務する医師、看護師、臨床心理士などオール京都体制によるチームを編成（1チーム4名体制）
- ・1チーム5日間現地で支援に従事

4 派遣期間

- 第1班：4月11日（月）京都出発、4月12日から4月16日まで現地作業
 - 第2班：4月16日（土）京都出発、4月17日から4月21日まで現地作業
 - 第3班：4月21日（木）京都出発、4月22日から4月26日まで現地作業
 - 第4班：4月26日（火）京都出発、4月27日から5月1日まで現地作業
- 5月2日以降の派遣については県と調整中

5 業務内容

- ・長びく避難生活で不眠・不安症状を抱える被災者の精神的ショックを和らげるためのカウンセリング
- ・適切な治療を継続できなくなっているおそれのある精神的な疾患を抱えている被災者への臨時的な治療 など

東日本大震災等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

1 相談件数

4月7日 13時00分 現在

	~4月6日	4月7日	計
相談件数(件)	552件	3件	555件

(京都市への相談件数は除く)

2 公的施設への入居状況

(参考)

	受入可能住宅数	現在入居住宅数	残住宅数	受入実績						現在までに退去した人		
				~4月6日		4月7日		合計		人数	世帯数	
				人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数			
京都府計	311	54	257	199	57	3	1	202人	58世帯	13人	4世帯	
内訳	府営住宅	132	35	97	118	36	3	1	121人	37世帯	5人	2世帯
	府職員住宅等	179	19	160	81	21	0	0	81人	21世帯	8人	2世帯
	福島県	-	-	-	170	48	3	1	173人	49世帯	12人	3世帯
	宮城県	-	-	-	14	6	0	0	14人	6世帯	1人	1世帯
	茨城県	-	-	-	15	3	0	0	15人	3世帯	0人	0世帯
市町村計	281	64	217	275	70	0	0	275人	70世帯	32人	6世帯	
内訳	京都市	200	63	137	271	69	0	0	271人	69世帯	32人	6世帯
	福島県	-	-	-	198	47	0	0	198人	47世帯	32人	6世帯
	宮城県	-	-	-	69	20	0	0	69人	20世帯	0人	0世帯
	岩手県	-	-	-	3	1	0	0	3人	1世帯	0人	0世帯
	茨城県	-	-	-	1	1	0	0	1人	1世帯	0人	0世帯
京都市以外	81	1	80	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯	
内訳	福島県	-	-	-	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
府+市町村計	592	118	474	474	127	3	1	477人	128世帯	45人	10世帯	

(参考)

UR都市機構	170	2	168	10	2	0	0	10人	2世帯	0人	0世帯
国家公務員宿舎	24	0	24	0	0	0	0	0人	0世帯	0人	0世帯
民間施設等(京都市受入)	-	2	-	2	2	0	0	2人	2世帯	0人	0世帯
民間施設等(京都市以外受入)	-	1	-	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
総合計	786	123	666	490	132	3	1	493人	133世帯	45人	10世帯

3 民間住宅提供申出件数・戸数(電話受付)

区分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京都市内	76	158	2	2	78	160
乙訓・南丹地域	52	63	0	0	52	63
山城地域	59	66	2	3	61	69
中丹・丹後地域	60	89	2	4	62	93
計	247	376	6	9	253	385

(京都市受付分を除く)

[問い合わせ先]
 京都府災害支援対策本部(支援対策総合相談窓口)
 TEL:075-414-5930
 (府営住宅) 京都府建設交通部住宅課
 TEL:075-414-5366

府民の皆様からの支援物資（第2次）の受付状況

	人数(人)	カップラーメン(食)	レトルト食品(食)	魚肉ソーセージ(本)	漬け物(パック)	味付け海苔(パック)	佃煮等の瓶詰め(瓶)
4月4日	市町村計	232	2,748	240	1,130	226	545
	京都府	17	1,660	44	570	131	75
	合計	249	4,408	284	1,700	357	620
4月5日	市町村計	164	1,463	123	689	63	394
	京都府	16	214	49	9	10	0
	合計	180	1,677	172	698	73	394
4月6日	市町村計	188	1,825	237	709	49	350
	京都府	18	208	78	100	397	63
	合計	206	2,033	315	809	446	360
4月7日	市町村計	0	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0
総計	市町村計	584	6,036	600	2,528	338	1,289
	京都府	51	2,082	171	679	538	85
	合計	635	8,118	771	3,207	876	1,374

京都府災害支援対策本部会議

平成 23 年 4 月 7 日
午後 1 時～
支援対策本部内

次 第

1 府の取組状況等について

- ①東北地方太平洋地震に係る支援状況等について (資料 1)
 - ・職員の派遣状況について (P 8)
 - ・避難者の受入状況について (P10)
 - ・物的支援の状況について (P11)
 - ・シャトルバスの利用実績 (P15)
- ②派遣職員からの報告

2 今後の対応について

- ①人的支援について
- ②物的支援について
- ③地域防災計画の検証・見直しについて (P16) (資料 2 - 1)
- ④災害支援に係る予算の専決処分について (P18) (資料 2 - 2)
- ⑤原子力発電等に関する緊急申し入れについて
- ⑥「経済復興対策京都官民会同会議 (仮称)」
第 1 回会議の開催について (P19) (資料 2 - 3)

3 その他

- ①東日本大震災に伴う「けいはんなプラザ」
ラボ棟賃貸スペースの貸与について (P20) (資料 3 - 1)
- ②京都府内への新規就農・就業による
被災者支援について (P21) (資料 3 - 2)

東北地方太平洋沖地震に係る支援状況等について

平成23年4月7日
府災害支援対策本部

1 経過・現状

- 3月11日（金） 地震発生
- 13日（日） 関西広域連合緊急声明→京都府、滋賀県は福島県支援
- 14日（月） 府災害支援対策本部設置
- 29日（火） 関西広域連合緊急声明（第二次）・緊急提案
（これまでの対応状況）
- ①住宅入居 490人（うち京都市273人）
可能住宅数 1,162戸（約4,000人：公786戸、民376戸）
一時避難所 4,260人
シャトルバス乗車数 合計43名（京都着27名、京都発16名）
- ②物的支援 71.5トン
- ③人的支援 福島県等への派遣1,480人（実人数292人）
・現地連絡員、避難所支援、医師・保健師等
- 3月18日（金） 東北地方太平洋沖地震に係る緊急連絡会議（観光関係）
- 22日（火） 東北地方太平洋沖地震・京都府緊急経済等対策本部
東北地方太平洋沖地震に係る関係団体打合せ会議
（商工関係団体）
- 24日（木） 東北地方太平洋沖地震に係る緊急会議
（4者：府・市・2商工団体）

2 課題・対応

課 題	対 応
①避難者の受入について ○移動手段の提供 ○受入れ住宅の確保 （一時的避難より住宅が基本）	○「京都シャトルバス」運行 ○商工会議所等の社宅調査等 （県災対本部で県内旅館・ホテルで 5万人確保） ○25日：JR京都駅の緊急案内所の設置
②物的支援について ○県集積基地の機能確保 ○現地ニーズに対応した支援 ○府民からの支援対応	○現地派遣職員が仕分け業務に従事 ○県災対本部の要請にかかる府民からの 支援物資受入 第1発送（4月4日：10t車×1両） 第2発送（4月11日予定）

<p>③人的支援について</p> <ul style="list-style-type: none">○支援長期化対策○ボランティアの派遣○現地ニーズに対応した支援	<ul style="list-style-type: none">○府ボランティアセンター先遣隊の派遣○メルパルクに京都支援ボランティアセンターを開設○教育要員先遣隊の派遣○放射線技師の派遣
--	---

東北地方太平洋沖地震に対する府の対応状況

(平成23年4月7日)

月 日	主な経過	府の対応
3月11日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 本震発生 <ul style="list-style-type: none"> ▷M 9.0 (過去最大) ▷最大震度7 (宮城県栗原市) 	<ul style="list-style-type: none"> 地震対策連絡会議開催 <ul style="list-style-type: none"> ▷知事、副知事、各部局長等、広域振興局長 (TV会議) <府内からの応援> <ul style="list-style-type: none"> 緊急消防援助隊 (京都府隊 (50隊)、航空隊 (1機)) 約200名 出動 京都府警 広域緊急援助隊 約150名 出動 DMAT 8病院 8チーム 42名 出発 (一部12日出発) ※別途 文部科学省要請 府立医大病院 3名 出発
3月12日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> 京都府に津波注意報発表 	<ul style="list-style-type: none"> 災害警戒本部設置 (本部長：知事) 災害警戒支部設置 (支部長：広域振興局長) ※被害なし
3月13日 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 関西広域連合委員会開催 府・京都市災害ボランティアセンター合同会議 	<ul style="list-style-type: none"> 被災地への支援等について協議 <ul style="list-style-type: none"> ▷府県で分担 (京都府・滋賀県は福島県担当)、支援物資等の提供、応援要員の派遣等 ▷「緊急声明」発表 府・京都市ボランティアセンターが共同して情報発信等に取り組むことを確認 <ul style="list-style-type: none"> ▷府・市民へのお願い 「当面、直接現地への電話や訪問は控えてほしい」
3月14日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> 災害支援対策本部設置・開催 	<ul style="list-style-type: none"> 災害支援対策本部設置 (本部長：知事) <ul style="list-style-type: none"> ▷本部会議開催 ▷福島県へ現地連絡員派遣 (危機管理・防災課 2名)、支援物資の提供 ▷義援金受付窓口開設、受付開始 <支援物資の内容> ※4t×2台 <ul style="list-style-type: none"> 飲料水 (500ml等ペットボトル) 10,000本、乾燥米飯 1,450食、乾パン 20,000食、健康ドリンク 500本、毛布 500枚、携帯カイロ 3,000個、サージカルマスク 3,000枚、原子力災害用支援物資 (タイベックスーツ等) 100セット ほか
3月15日 (火)		<ul style="list-style-type: none"> 福島県へ保健師派遣 (被災者ケア) <ul style="list-style-type: none"> ▷毎日3名 延べ約150名予定 岩手県へ給水車 (府営水道事務所) 派遣 <ul style="list-style-type: none"> ▷タンク給水車1台、指揮車1台、職員3名体制 宮城県へ医師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ▷府立医大 検視医2名 ※府医師会からの要請に基づく派遣 被災地への救援物資等の海上輸送について港湾施設利用料等を当分の間減免 被災者に対する府営住宅の無償提供

月 日	主な経過	府 の 対 応
3月16日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府災害支援市町村連絡会議開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地への支援等について協議 <ul style="list-style-type: none"> ▷府派遣職員が現地のニーズを把握 ▷できるだけ市町村と一体的に対応していくことを確認 ▷滋賀県等との共同声明発表
3月17日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害支援対策本部会議開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回本部会議開催 <ul style="list-style-type: none"> ▷避難所運営等に必要な現地対応職員を、滋賀県とも連携し派遣を検討 ▷避難者の受入について学校関係も含めて対応 ▷福島県の支援に全力を尽くす ・現地連絡員（第2陣）派遣（人権啓発推進室1名、消防安全課1名）
3月18日 (金)		<ul style="list-style-type: none"> ・支援物資（第2便）の提供 <ul style="list-style-type: none"> <支援物資の内容> ※10t×2台、4t×1台 ・飲料水（500mlペットボトル）6,240本、乾燥米飯 12,750食、乾パン 65,920食、缶入りパン 7,440缶、ゼリー 16,000個 毛布 2,780枚、サージカルマスク 300,000枚 ほか ・燃料提供（民間企業からの支援申し出による） <ul style="list-style-type: none"> ▷タンクローリー1台（軽油16キロリットル） ▷午前0時姫路発 → 午後4時頃福島県到着 ・府内観光関連団体及び事業者との連絡会議 <ul style="list-style-type: none"> ▷府内経済団体、観光関係団体、事業者等約50団体 ▷被災地に対する府内観光関係団体等の支援 ▷府内観光関係団体等への影響等 ・府内中小企業者向け「特別相談窓口」開設 ・会津若松市に医療救護班派遣 <ul style="list-style-type: none"> ▷第1陣 3月18日～21日（与謝の海病院チーム） ▷第2陣 3月19日～21日（京都府医師会チーム） ▷第3陣 3月21日～25日（日赤府支部チーム） ※継続的な派遣を実施予定 ・避難者の受入可能施設（調整中） <ul style="list-style-type: none"> ▷マリーンピア、少年自然の家、ゼミナールハウス、丹後海と星の見える丘公園、丹波自然運動公園（宿泊施設）等 ▷市町村 25施設程度
3月19日 (土)		<ul style="list-style-type: none"> ・災害支援対策本部移転（福利厚生センター3階） ・被災者受入総合相談窓口の開設（3/21～「支援対策総合相談窓口」） <ul style="list-style-type: none"> ▷被災地からの避難受け入れに関すること 府営住宅入居、一時遠隔地避難、生活支援相談等 ▷被災地への支援に関すること ボランティア、支援物資等 ▷その他全般 ▷午前9時～午後6時（土曜日・日曜日・祝日含む）

月 日	主 な 経 過	府 の 対 応
3月20日 (日)		<ul style="list-style-type: none"> ・民間住宅無償提供の募集開始
3月21日 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣19名 <ul style="list-style-type: none"> ▷避難所運営支援等 ▷9時出発
3月22日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府災害支援市町村連絡会議開催 ・災害支援対策本部会議開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回連絡会議開催 <ul style="list-style-type: none"> ▷被災者に係る保険・福祉等の取扱い ▷被災者・児童生徒の受入、住基台帳事務の取扱い ▷府民からの支援物資の受付 等 ・第3回本部会議開催 <ul style="list-style-type: none"> ▷現地のニーズに応じた物資提供 ▷ボランティア派遣体制の確立 ▷受入可能住宅の数量確保 ・現地からの被災者受入 <ul style="list-style-type: none"> ▷3世帯8名受入(21時30分バス到着)
3月23日 (水)		<ul style="list-style-type: none"> ・受入被災者3世帯8名が公的施設に入居等 <ul style="list-style-type: none"> ▷1世帯4名が府内 ▷2世帯4名が奈良県
3月24日 (木)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣15名(第2陣) <ul style="list-style-type: none"> ▷避難所運営支援等 ▷9時30分出発 ・京都災害ボランティア支援センタースタッフ派遣2名(職員派遣バスに同乗) ・「東北地方太平洋沖地震」に係る緊急会議 <ul style="list-style-type: none"> ▷府、京都市、京都商工会議所、府観光連盟 ▷「東北地方太平洋沖地震」に関する緊急会議合意 ▷府内中小企業への金融支援について
3月25日 (金)		<ul style="list-style-type: none"> ・「東北地方太平洋沖地震に伴う緊急案内所」設置 <ul style="list-style-type: none"> ▷JR西日本と協働、被災・避難者向けの京都案内 ▷JR京都駅2階西改札横(毎日8:30~19:00) ・現地からの被災者受入 <ul style="list-style-type: none"> ▷2世帯2名受入(19時頃バス到着)
3月27日 (日)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣14名(第3陣) <ul style="list-style-type: none"> ▷避難所運営支援等 ▷9時45分出発 ・現地連絡員派遣 3名

月 日	主 な 経 過	府 の 対 応
3月28日 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・「京都シャトルバス」運行開始（福島～京都） ▷職員派遣バスを活用 ・現地からの被災者受入 ▷4世帯9名受入（20時30分バス到着） ・府民からの支援物資受付開始（～31日（木）） ▷受付場所：京都向日町競輪場選手管理センター ▷受付物品：缶詰、簡易スープ、栄養調整食品 等 ・府民からの支援物資仕分け等作業ボランティア募集開始（4月1日（金）～4日（月））
3月29日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・関西広域連合委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地への支援等について協議 ▷被災者・被災地支援の対応について ・対応状況等 ▷「緊急声明（第二次）」、「緊急提案」発表 ▷「被災地域の産業活動支援のメッセージ」発表 ▷「関西経済・観光の維持振興」合意
3月30日 (水)		<ul style="list-style-type: none"> ・「被災地支援緊急特例交付金」の創設・交付 ・市町村等が行った被災地支援 ・対象経費の1/2、上限50万/団体 ・支援物資の提供（独自に集積場所確保） <支援物資搬入先> 福島大学（福島市） <支援物資の内容> 5tコンテナ×1台 ・下着類（男女・子供）2,853枚 ・トレーナー（上下）3,403枚 ・シャンプー、リンス 1,040本
3月31日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害支援対策本部会議開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4回本部会議開催 ▷現在の取組状況 等 ▷関西広域連合委員会結果の報告 ▷今後の対応
4月 1日 (金)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣（第4陣） ・現地連絡員派遣 ・京都シャトルバス運行（避難者6名同乗）
4月 2日 (土)		<ul style="list-style-type: none"> ・京都シャトルバス運行（避難者受入5名）

月 日	主 な 経 過	府 の 対 応
4月3日 (日)		<ul style="list-style-type: none"> ・府民からの支援物資発送調整 荷作り、積み込み、発送時間
4月4日 (月)		<ul style="list-style-type: none"> ・支援物資（第3便）の提供 〈支援物資の内容〉 ※10t×1台 (府民の支援物資：向日町競輪場) ・缶詰 17,862缶、簡易スープ等 50,650食 栄養調整食品 5,337個 缶ジュース 27,109本ほか
4月5日 (火)		<ul style="list-style-type: none"> ・支援物資（第4便）の提供 〈支援物資の内容〉 ※10t×1台 備蓄用パン 3,960缶、卵スープ 4,000食、 ご飯類 26,170袋、カロリーメイト 12個、 黒豆パン408食 中華ソバ 504食 ポリタンク 600個ほか
4月6日 (水)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員派遣17名（第5陣） 避難所支援（1増加して5→6箇所へ） ・現地連絡員派遣 ・京都シャトルバス運行（避難者同乗10名） ・支援物資（第5便）の提供 〈支援物資の内容〉 ※10t×1台 雨合羽 900着、ヒゲソリ 4,300本、 食器セット 530セット、日用品袋 3,000袋、 バケツ 950個 作業着 440着、 スリッパ 350足 ほか

東北地方太平洋沖地震に係る人的派遣等の状況

23. 4. 6(水)10:00現在
京都府災害支援対策本部

【京都府関係】

所管・派遣元所属	担当業務等	派遣先	派遣人数	派遣日数	派遣状況	備考		
◆府災害支援対策本部 (危機管理・防災課) (消防安全課) ◆職員長G (各部署管理職職員)	関西広域連合現地連絡所	福島県災害対策本部 (福島市内)	1	従事5日/7日	第1陣 3.14~20	木村		
			1		第2陣 3.17~23	桂		
			1		第3陣 3.22~28	山本		
			1		第4陣 3.24~30	水口		
			1		第5陣 3.27~4.2	早川		
			1		第6陣 4.1~4.7	小川		
			1		第7陣 4.6~4.12	福井		
		福島県会津若松合同庁舎(会津若松市内)	1	従事5日/7日	第1陣 3.14~19	上野		
			1		第2陣 3.17~28	古橋		
			1		第3陣 3.19~25	高屋		
			1		第4陣 3.21~29	清水		
			2		第5陣 3.27~4.2	松田、三宅		
			1		第6陣 3.31~4.3	磯岩		
			1		第7陣 4.5~4.8	上田		
◆職員長G (各部署職員)	避難所等運営支援	福島県内各避難所等	15	従事4日/6日	第1陣 3.21~25	15名		
			15		第2陣 3.24~28	15名		
			14		第3陣 3.27~4.2	14名		
			15		第4陣 4.1~4.7	15名		
			15		第5陣 4.6~4.12	15名		
◆健康福祉部 (保健所等)	DMAT	医師、看護師等	6	3.11~13	医師2、看護師2、調整員2	府立与謝の海病院		
			7	3.11~15	医師2、看護師4、調整員1	市立福知山市民病院		
			6	3.11~14	医師2、看護師3、調整員1	公立南丹病院		
			6	3.11~16	医師2、看護師2、調整員2	京都第一赤十字病院		
			3	3.11~15	医師1、看護師1、調整員1	京都市立病院		
			6	3.11~15	医師2、看護師3、調整員1	京都医療センター		
			5	3.11~15	医師2、看護師2、調整員1	京都大学附属病院		
			3	3.12	看護師2、調整員1	公立山城病院		
			3	従事4日/6日	第1陣 3.15~20	千葉・光井・細野		
			3		第2陣 3.19~24	辻村・豊島・奥井		
	3	第3陣 3.23~28	渡邊・堂本・川口					
	3	第4陣 3.27~4.1	丹治・森下・荒堀					
	被災者ケア	保健師	福島県各市町村 避難所等 3/18現在:会津若松市内	3	従事2日	第5陣 3.31~4.5	金辻・増田・安藤	
				2		第1陣 3.15~19	山本・辻川	
				2		3.16~17	浅利・出口	
				1		第2陣 3.19~20	小森(こども未来)	
				1		第3陣 3.23~24	小林(業務)	
				1		第4陣 3.27~3.30	田端(障害)	
				1		第5陣 3.31~4.1	古川(健対)	
				5		3.18~21	医師1、看護師2、調整員2	京都府与謝の海病院
				6		3.19~21	医師5、調整員1	京都府医師会①
				10		3.21~25	医師1、看護師3、調整員6	日赤京都府支部①(第二赤十字)
	6	3.22~24	医師5、調整員1	京都府医師会②				
	8	3.24~28	医師1、看護師3、調整員4	日赤京都府支部②(舞鶴赤十字)				
	6	3.25~27	医師4、看護師1、薬剤師1	府医師会③、府看護協会①、府薬剤師会①				
	10	3.27~31	医師1、看護師3、調整員6	日赤京都府支部③(第一赤十字)				
	7	3.28~30	医師4、看護師2、薬剤師1	府医師会④、府看護協会②、府薬剤師会②				
	4	3.30~4.3	医師1、看護師2、調整員1	府立医大①、府看護協会③				
	4	4.2~4.8	医師1、看護師3、調整員4	日赤支部④				
	4	4.3~4.8	医師1、看護師2、調整員1	府立医大②				
	5	4.3~4.5	医師2、看護師2、薬剤師1	医師会⑤、府看護協会④、府薬剤師会③				
	4	4.5~4.9	医師1、看護師3、調整員4	日赤支部⑤				
	2	従事4日/5日	第1陣 3.18~22	大庭・後藤(医療課)				
	1	従事4日	第2陣 3.21~24	橋(医療課)				
	1	従事4日	第3陣 3.24~27	松村(医療課)				
	1	従事4日	第4陣 3.27~30	榎井(高齢者支援課)				
	1	従事4日	第5陣 3.30~4.2	林(医療企画課)				
	1	従事4日	第6陣 4.2~4.5	池永(人事課)				
	1	従事4日	第7陣 4.5~4.9	佐藤(議会事務局)				
	4	3.22~24	医師3、調整員1	京都府医師会①				
	5	3.25~27	医師4、看護師1	府医師会②、府看護協会①				
	6	3.28~30	医師2、看護師2、薬剤師1、調整員1	府医師会③、府看護協会②、府薬剤師会①				
◆文化環境部 (公営企画課) (府営水道事務所) (公営企業管理事務所) (水環境対策課)	給水活動 (2m3給水タンク搭載車1台)	岩手県陸前高田市 →大船渡市(3.26~)	4	従事2日	3.15~16	・現地派遣		
			3	従事2日/4日	3.17~3.28	・給水活動2名		
			3	従事3日/5日	3.29~4.1	・移動中の交代要員含む		
	下水道被害調査	宮城県松島町	2	従事3日/5日	4.2~4.6	・給水活動1名(+市町1名)		
			2	3.27~4.3				
◆府立医科大学	医療支援	福島空港	2	3.11~13	医師2			
		仙台医療センター	1	3.12~18	医師1			
			3	3.15~18	医師1、看護師2			
		福島県立医科大学	1	3.19~21	医師1			
		※福島県会津若松市他	※1	※2/1~2/2	※看護師1	※各課(職員長G・避難所等運営支援対策本部)		
		※福島県会津若松市他	※4	※3.30~4.3	※医師1、看護師2、調整員1	※各課(健康福祉部・医療救護班)		
	検死作業	仙台市内遺体安置所	2	3.15~17	医師2			
	検視作業	宮城県内	1	3.24~30	医師1			
	派遣人数累計			292				
	現在の派遣人数			60				

〈今後の予定〉

◆健康福祉部	こころのケアチーム派遣	医師1名の他、臨床心理士、精神保健福祉士、看護師、作業療法士から3名を加えたケアチームを4/11から順次派遣				
◆農林水産部	農林水産施設等被害状況調査等要員派遣	農地農業用施設被害(農業土木職)	農水省からの派遣要請待ち(3/22派遣調査あり。4/5福島県への派遣検討依頼あり)			
		水産施設被害(農業土木職)	水産庁からの派遣要請待ち(4/5派遣調査あり)			
		林業被害(林業職)	林野庁からの派遣要請待ち(3/12・4/1派遣調査あり)			
◆建設交通部	危険度判定調査要員派遣	建築物危険度判定士	職員派遣体制(2名×5チーム)検討済み(3/12国土交通省から打診あり(正式依頼なし))			
		宅地危険度判定士	職員派遣体制(3名×3チーム)検討済み(3/15兵庫県(近畿ブロック幹事)へ回答済み(正式依頼なし))			
	仮設住宅現場監督要員派遣	検討中(派遣要請なし)				
	災害査定等土木技師派遣	職員派遣体制(3名)検討済み(4/5福島県から7月以降長期派遣の要請あり)				
◆教育委員会	危険度判定調査要員派遣(公立文教施設関係)	文部科学省からの派遣要請待ち(3名登録)				
	文化財等被害状況調査要員派遣	文化庁からの派遣要請待ち				
	学校教育活動支援のための教職員等派遣	先達降2名を現地に派遣し、ニーズを把握(4/1~4/7)				
	児童・生徒の心のケア	(派遣予定者:指導主事、臨床心理士、スクールカウンセラー等)				

東北地方太平洋沖地震等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

1 相談件数

4月6日 13時00分 現在

	～4月5日	4月6日	計
相談件数(件)	552件	0件	552件

(京都市への相談件数は除く)

2 公的施設への入居状況

(参考)

	受入可能住宅数	現在入居住宅数	残住宅数	受入実績						現在までに退去した人		
				～4月5日		4月6日		合計		人数	世帯数	
				人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数			
京都府計	311	53	258	199	57	0	0	199人	57世帯	13人	4世帯	
内訳	府営住宅	132	34	98	118	36	0	0	118人	36世帯	5人	2世帯
	府職員住宅等	179	19	160	81	21	0	0	81人	21世帯	8人	2世帯
	福島県	-	-	-	170	48	0	0	170人	48世帯	12人	3世帯
	宮城県	-	-	-	14	6	0	0	14人	6世帯	1人	1世帯
	茨城県	-	-	-	15	3	0	0	15人	3世帯	0人	0世帯
市町村計	281	64	217	267	68	8	2	275人	70世帯	29人	6世帯	
内訳	京都市	200	63	137	263	67	8	2	271人	69世帯	29人	6世帯
	福島県	-	-	-	190	45	8	2	198人	47世帯	29人	6世帯
	宮城県	-	-	-	69	20	0	0	69人	20世帯	0人	0世帯
	岩手県	-	-	-	3	1	0	0	3人	1世帯	0人	0世帯
	茨城県	-	-	-	1	1	0	0	1人	1世帯	0人	0世帯
京都市以外	81	1	80	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯	
内訳	福島県	-	-	-	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
府+市町村計	592	117	475	466	125	8	2	474人	127世帯	42人	10世帯	

(参考)

UR 都市機構	170	2	168	10	2	0	0	10人	2世帯	0人	0世帯
国家公務員宿舎	24	0	24	0	0	0	0	0人	0世帯	0人	0世帯
民間施設等(京都市受入)	-	2	-	0	0	2	2	2人	2世帯	0人	0世帯
民間施設等(京都市以外受入)	-	1	-	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
総合計	786	122	667	480	128	10	4	490人	132世帯	42人	10世帯

3 民間住宅提供申出件数・戸数(電話受付)

区分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京都市内	75	141	1	17	76	158
乙訓・南丹地域	39	50	13	13	52	63
山城地域	58	65	1	1	59	66
中丹・丹後地域	57	86	3	3	60	89
計	229	342	18	34	247	376

(京都市受付分を除く)

【問い合わせ先】

京都府災害支援対策本部(支援対策総合相談窓口)
 TEL;075-414-5930
 (府営住宅) 京都府建設交通部住宅課
 TEL;075-414-5366

支援物資の発送状況

平成23年4月7日
府災害支援対策本部

	月 日	輸 送 手 段	行き先	主 要 品 目	備 考
第1陣	3月14日	4tトラック×2	福島県	水、缶パン、マスクなど	
第2陣	3月18日	10tトラック×2 4tトラック×1	福島県	毛布、マスク、米など	
			新潟県	毛布、マスクなど	
第3陣	3月20日	1.5tトラック×1	福島県	カイロ、マスクなど	自衛隊発送
第4陣	3月23日	1.5tトラック×2	福島県	保温マット、マスクなど	自衛隊発送
			岩手県	肌着、タオルなど	
第5陣	3月30日	5tコンテナ×1	福島県	肌着、シャンプーなど	
第6陣	4月 4日	10tトラック×1	福島県	缶詰、缶ジュースなど	府民支援
第7陣	4月 5日	10tトラック×1	宮城県	ポリタンク、パンなど	
第8陣	4月 6日	10tトラック×1	宮城県	雨合羽、日用品など	

合計 71.5tの物資を輸送

※シャトルバスを利用し、漬け物、お菓子、お茶などを輸送している。

平成23年4月7日

府民の皆様からの支援物資受付及び発送状況について

京都府災害支援対策本部
物資等支援班 075-414-5936

京都府では市町村と連携し、府民の皆様からの御協力を得て、2回にわたり支援物資の受け付けを行い、下記のとおり被災された方々に1回目の提供を行うとともに2回目の受付を行っているところです。

1 第1次の受付状況及び発送について

- ・受付期間：3月28日（月）～31日（木）
- ・支援物資：1,614人の方々から約100,000点（缶詰等） 10トントラック 1両
- ・発送日：4月4日

2 第2次の受付状況及び発送について

- ・受付期間：4月4日（月）～7日（木）
- ・支援物資：4月5日現在 429人の方々から約13,000点（カップラーメン等）
- ・発送日：4月11日以降に発送予定

府民の皆様からの支援物資（第1次）の受付状況

	人数（人）	缶詰（缶）	簡易スープ等（食）	栄養調整食品（個）	缶ジュース（本）
3月28日	市町村計	340	2,481	790	4,954
	京都府	17	46	0	549
	合計	357	2,527	790	5,503
3月29日	市町村計	345	3,147	660	4,194
	京都府	24	269	351	669
	合計	369	3,416	1,011	4,863
3月30日	市町村計	410	3,387	1,080	4,684
	京都府	32	200	616	755
	合計	442	3,587	1,696	5,439
3月31日	市町村計	417	8,021	1,769	10,956
	京都府	29	311	71	348
	合計	446	8,332	1,840	11,304
総計	市町村計	1,512	17,036	4,299	24,788
	京都府	102	826	1,038	2,321
	合計	1,614	17,862	5,337	27,109

府民の皆様からの支援物資（第2次）の受付状況

	人数（人）	カップラーメン(食)	レトルト食品（食）	魚肉ソーセージ（本）	漬物物（パック）	味付け海苔（パック）	佃煮等の瓶詰め（瓶）	
4月4日	市町村計	232	2,748	240	1,130	226	1,526	545
	京都府	17	1,660	44	570	131	68	75
	合計	249	4,408	284	1,700	357	1,594	620
4月5日	市町村計	164	1,463	123	689	63	1,189	394
	京都府	16	214	49	9	10	68	0
	合計	180	1,677	172	698	73	1,257	394
4月6日	市町村計	188	1,825	237	709	49	1,791	350
	京都府	18	208	78	100	397	63	10
	合計	206	2,033	315	809	446	1,854	360
4月7日	市町村計	0	0	0	0	0	0	0
	京都府	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0
総計	市町村計	584	6,036	600	2,528	338	4,506	1,289
	京都府	51	2,082	171	679	538	199	85
	合計	635	8,118	771	3,207	876	4,705	1,374

シャトルバスの利用実績について

平成23年4月7日
府災害支援対策本部

○福島～京都便

月 日	世帯数	人 数	備 考
3月22日	3	8名 (大人5名、子供3名)	
3月25日	1	2名 (大人2名)	
3月28日	4	9名 (大人5名、子供4名)	
4月 2日	3	5名 (大人3名、子供2名)	
4月 7日	2	3名 (大人3名)	
小 計	13	27名 (大人28名、子供9名)	

○京都～福島便

4月 1日	2	6名 (大人3名、子供3名)	
4月 6日	4	10名 (大人5名、子供5名)	
小 計	6	16名 (大人8名、子供8名)	

合 計	19	43名 (大人26名、子供17名)	
-----	----	-------------------	--

京都府地域防災計画の見直しに係る専門家会議の開催について

平成23年4月7日
危機管理・防災課

東北地方太平洋沖地震を受けた京都府地域防災計画の見直しに係る専門家会議を下記のとおり開催することとしています。

記

- 1 日 時
平成23年4月13日(水) 午後3時30分から5時まで
- 2 場 所
京都府災害支援対策本部内 (福利厚生センター3階)
- 3 メンバー
地震及び原子力対策に関する専門家 9名
(京都大学防災研究所教授等及び京都府原子力防災専門委員(別紙のとおり))
- 4 内 容
東北地方太平洋沖地震を受けた京都府地域防災計画の見直し等の意見交換

※ 本会議は公開です。

京都府地域防災計画の見直しに係る専門家会議メンバー

(平成23年4月7日)

分野	氏名	現職	備考
防災全般	林 春 男	京都大学 防災研究所 教授	戦略的地震防災対策推進部会部 会長 ㉑～
耐震基礎	澤 田 純 男	京都大学 防災研究所 教授	
液状化	井 合 進	京都大学 防災研究所 教授	
防災計画	牧 紀 男	京都大学 防災研究所 准教授	
津波防災	鈴 木 進 吾	京都大学 防災研究所 助教	
大気環境学 原子炉保安工学	笠 原 三紀夫	中部大学 教授 中部大学総合工学研究所	京都府原子力防災専門委員 ㉒～
放射線管理工学 放射線安全工学	古 賀 妙 子	元近畿大学 教授	京都府原子力防災専門委員 ㉒～
原子炉物理学 放射線計測	三 澤 毅	京都大学 原子炉実験所 教授	京都府原子力防災専門委員 ㉒～
原子炉工学	三 島 嘉一郎	京都大学 名誉教授	京都府原子力防災専門委員 ㉒～

平成23年度一般会計補正予算の専決処分について

平成23年4月7日
京都府総務部財政課

今後とも被災県等の要請を踏まえた切れ目ない支援を行うため、下記のとおり平成23年度一般会計補正予算を専決処分した。

1 専決処分の内容

平成23年度京都府一般会計補正予算

(単位：百万円)

(歳入)

款	補正額
寄附金	7
繰入金	99
歳入合計	106

(歳出)

款	補正額
総務費	85
民生費	21
歳出合計	106

2 専決処分の日 平成23年4月7日3 補正項目

▶ 直近議会（5月臨時会）までに要する経費（4～5月分）を補正する。

- (1) 被災地支援事業費 67百万円
被災地応援職員(※)の派遣経費

(※) 現地連絡員、避難所支援、応急給水支援、医療救護、建築物危険度判定等の業務に従事

- (2) 避難者受入事業費 18百万円
受入に必要な生活用品等必要物資の確保(布団、家電、薬、日用品等)

- (3) 備蓄物資補充費 21百万円
府備蓄物資の補充(乾パン、粉ミルク、毛布等)

4 参考(平成22年度における予算対応状況)

(平成23年3月31日時点)

- ①職員等派遣、救援物資輸送(19百万円)
②避難者受入(4百万円)
③被災県(岩手、宮城、福島)への見舞金(9百万円)
④府内市町村の支援活動に対する「被災地支援緊急特例交付金」の交付
(8百万円)

※①～③は予備費、④は既存予算(未来づくり交付金)を活用して対応

「経済復興対策京都官民合同会議(仮称)」第1回会議

の開催について

京都府商工労働観光部
京都市産業観光局

「東日本大震災」に係る官民合同会議を下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせします。

記

- 1 名 称 「経済復興対策京都官民合同会議(仮称)」
- 2 設置の目的 被災地の迅速・的確な復興支援を行うとともに、京都経済をしっかりと維持し、活力を高めるための京都産業と観光の振興を図る。
- 3 日 時 平成23年4月7日(木)14:00～15:30
- 4 場 所 ルビノ京都堀川 3階「アムール」
(京都市上京区堀川通下長者町下ル)
- 5 構成団体等 京都府、京都市、京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会、(社)京都経済同友会、京都経営者協会、(社)京都工業会、京都府中小企業団体中央会、(社)京都府観光連盟、(社)京都市観光協会、(財)京都産業21、(財)京都高度技術研究所、京都産業育成コンソーシアム、京都信用保証協会、地元金融機関 ほか

**東日本大震災に伴う「けいはんなプラザ」ラボ棟賃貸スペース
の貸与について**

平成23年4月6日
 京都府文化学術研究都市推進室
 (内藤室長:075-414-5190)
 京都府ものづくり振興課
 (小山課長:075-414-4846)
 株式会社けいはんな
 (高石部長:0774-95-5117)

この度、東日本大震災により事業活動に支障をきたしている企業・事業者の方々への支援として、下記のとおり「けいはんなプラザ」のラボ棟賃貸スペースを暫定的に提供することとしましたので、お知らせします。

記

- 1 貸与の対象 東日本大震災により被災・損害等を受けられ、事業活動に支障をきたしている企業・事業者の方に事務所、研究ラボ棟の事業所として貸与（業種は問わないが、商業店舗は不可）
- 2 貸与の期間 1年以内
- 3 賃借料 賃借料・敷金ともに免除（無償）
但し、光熱費等の実費は入居者が負担。
- 4 貸与場所 けいはんなプラザラボ棟賃貸スペース（相楽郡精華町光台1-7）
ハーフルーム（約40㎡）単位で10室程度
（希望により、標準ルーム（約80㎡）単位での貸与も可能）
- 5 貸与申込先 京都府（政策企画部文化学術研究都市推進室）を通じて、株式会社
けいはんな（ラボ棟開発事業部）へ申し込みを行う。
京都府政策企画部文化学術研究都市推進室 TEL: 075-414-5194
株式会社けいはんなラボ棟開発事業部 TEL: 0774-95-5117
- 6 貸与開始日 平成23年4月11日（月）から申込み受けを開始

府政記者室・丹後広域振興局同時資料配付

京都府内への新規就農・就業による被災者支援について

平成 23 年 4 月 6 日
 京都府農林水産部担い手支援課
 (075-414-4902)
 京都府農林水産部ワイルド推進課
 (075-414-5013)
 京都府農林水産部水産課
 (075-414-4992)

今回の震災により被災し、京都府で農林漁業に就農・就業を希望される方について、生産技術の習得から就農までを一貫して支援する「担い手養成実践農場」により府内での就農・定着を支援するとともに、農林漁業への就業機会の確保及び新たな農林漁業技術の習得等を支援する「担い手づくりサポートセンター」において府内の農業法人や林業・漁業事業体等への円滑な就農・就業を支援します。

記

1 担い手養成実践農場

(1) 支援内容

府内で就農を希望される方に対し、就農予定の農地や研修用機械・施設の整備のほか、農業技術の指導者、地域定着を支援する後見人の設置などを支援し、実践的な研修を実施。研修終了後は、実践農場を基盤にそのまま就農していただきます。

※新たに就農する方には就農支援資金制度(15万円/月×最長2年間)の支援もあります。

※農業者の方には、農業改良資金制度(無利子)などの支援もあります。

※住宅家賃補助(上限2万円/月)などの支援もあります。

(2) 受入予定(当面10の経営体を目途にスタート)

京丹後市などの協力を得て実施

※京丹後市の災害支援情報は市HPをご覧ください。(http://www.city.kyotango.lg.jp)

(3) 相談窓口

農林水産業ジョブカフェ { 京都テルサ内連絡先 075-682-1800
 月曜～土曜 9時～17時(12時～13時を除く) }

2 担い手づくりサポートセンター

(1) 支援内容

府内の農業法人及び林業・漁業事業体等から構成される「就農・就業サポーター」が就農・就業希望者を研修生として雇用し、研修生は賃金等を受けながら実践的な研修を受講することができます。

※雇用主が負担する社会保険や住宅手当にも助成があります。

※なお、雇用条件や研修内容は各サポーターによって異なります。

(2) 受入予定人数

125名(農業:80名、林業40名、漁業5名)

(3) 相談窓口

・農業 農の担い手づくりサポートセンター <(社)京都府農業開発公社>
 (連絡先 075-417-6847)

・林業 森の担い手づくりサポートセンター <(財)京都府林業労働支援センター>
 (連絡先 075-821-9277)

・漁業 海の担い手づくりサポートセンター <京都府漁業協同組合連合会>
 (連絡先 0773-77-2202)

※受付時間等はすべて月曜～金曜 9時～17時

【関西広域連合（大阪府）】

「東日本大震災」にかかる大阪府の支援状況等について

府の支援状況

【新着情報】

震災の影響を受けた企業等へ一時避難のための事務所などをご案内

大阪府では、東日本大震災によって直接的に影響を受けた国内外の企業等の事業活動を支援しています。

このたび、大阪府、大阪市などの公的機関における、一時貸し出し可能な事務所・研究スペースの賃貸情報について、大阪外国企業誘致センター（O BIC）から一元的にご案内するポータルサイトを開設しますので、お知らせします。

大阪外国企業誘致センター（Osaka Business & Investment Center、略称：O BIC）は、2001年に大阪府、大阪市、大阪商工会議所が外資系企業の大阪進出支援のために設置したワンストップ・サービス・センター（事務局：大阪商工会議所国際部）

提供場所：大阪外国企業誘致センター ホームページ [URL:http://o-bic.net/j/](http://o-bic.net/j/)
（日・英・中・韓 4か国語対応）

掲載期間：4月7日から半年程度（予定）

提供情報：大阪府、大阪市などの公的機関の事務所・研究スペースの賃貸情報
（第三セクター、独立行政法人など含む）

（掲載施設例）

- ・大阪府立産業技術総合研究所（大阪府和泉市あゆみ野2 7 1）
- ・大阪府いずみテクノサポートセンター（大阪府和泉市テクノステージ3 1 11）
- ・OMM（大阪マーチャндаイズ・マート）（大阪府中央区大手前1 7 31）
- ・ATC（アジア太平洋トレードセンター）（大阪府住之江区南港北2 1 10）

施設は適宜、追加予定。各施設に関するお問い合わせは、ポータルサイトに記載の各施設の連絡先へお願いします。

連絡先	商工労働部 企業誘致推進課 誘致推進グループ 担当者名：戸梶・山本・野々村 代表電話番号：06 - 6941 - 0351 内線番号：4682 ダイヤルイン番号：06 - 6210 - 9483
-----	---

「東日本大震災」にかかる救援物資の自衛隊スキームにおける窓口受付の停止について
東日本大震災被災地への救援物資の輸送について、自衛隊の輸送スキームにおいて支援物資の輸送を続けてまいりましたが、被災県においては物資が充足しつつあり、各都道府県窓口での受付を4月8日（金）17時に停止することとなりました。

大阪府においても3月17日から受付をはじめました企業様からの温かいご支援物資を被災地へ順次お届けしてまいりましたが、4月8日（金）17時に受付を停止させていただきます。

なお、今まで受けさせていただいた企業様におかれましては、今後、被災地のニーズに対応しお声かけさせていただきますが、必ずしもご意向に添えない場合もあります。

ご理解をお願いいたします。

連絡先	政策企画部	危機管理室	消防防災課	災害対策グループ
担当者名	菊池・井上			
代表電話番号	06-6941-0351			
内線番号	4886			
ダイヤルイン番号	06-6944-6021			

【現在の状況】

- 1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）
- 2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）
- 3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）
- 4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）
- 5 大阪府の受入れ支援
- 6 府民の皆様へのお知らせ

別紙のとおり

次回の報道提供は、4月8日（金）14時の予定です。
なお、状況に特段の変化があれば、随時、報道提供いたします。

1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）

支 援 項 目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支 援 内 容	問い合わせ先	備 考
関西広域連合岩手県事務所（大阪府・和歌山県現地支援本部）	5人	133人日	3月14日～3月19日 5人 3月18日～3月26日 4人 3月25日～4月1日 4人 3月1日～5人	岩手県	物的・人的支援のための岩手県庁との調整や二二ス把握等	災害等支援対策本部総合調整班（4115-4116）	3/31まで現地連絡所開設別途、和歌山県職員も派遣
	6人	204人日	3月19日～3月23日 6人（都整） 3月20日～3月24日 6人（都整、議会） 3月25日～3月29日 6人（総務（戦）） 3月28日～4月1日 6人（政企（まか）） 3月31日～4月5日 6人（教委） 4月4日～4月9日 6人（福祉）	岩手県内	岩手県内の支援物資集積場での物資の搬入・搬出業務	災害等支援対策本部総合調整班（4115-4116）	
	0人	8人日	3月20日～3月23日 2人（総務）	岩手県内	支援要員の搬送	災害等支援対策本部総合調整班（4115-4116）	
	2人	44人日	3月26日～3月31日 2人 3月29日～4月3日 2人 4月1日～4月6日 2人 4月4日～4月11日 2人	岩手県内 市町村	府内市町村職員が岩手県内の市町村役場で支援するための連絡調整員	災害等支援対策本部被災地支援班（4113-4114）	別途、市町村職員を派遣（市町村職員）参照
健康医療関係	0人	16人日	3月19日～3月25日 1人 3月24日～3月28日 1人 3月28日～3月31日 1人	岩手県内	健康対策等の現地連絡員	健康医療部健康医療総務課総務企画G（7624）	職種：保健師、事務等（東大阪府職員含む）
	0人	70人日	3月15日～3月19日 6人 3月18日～3月22日 4人 3月21日～3月25日 4人	宮城県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G（2523）	職種：保健師、事務等（東大阪府職員含む）
	11人	163人日	3月24日～3月28日 4人 3月27日～3月31日 4人 3月28日～4月1日 4人 3月30日～4月3日 5人 3月31日～4月4日 4人 4月2日～4月6日 4人 4月3日～4月7日 4人 4月5日～4月9日 4人 4月6日～4月10日 3人	岩手県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G（2523）	職種：医師、保健師、事務、自動車運転士等（東大阪府、高槻市職員含む）
	6人	143人日	3月19日～3月23日 4人 3月21日～3月25日 3人 3月23日～3月27日 3人 3月27日～3月31日 3人 3月29日～4月2日 3人 3月31日～4月4日 3人 4月2日～4月6日 3人 4月4日～4月8日 3人 4月6日～4月10日 3人	福島県内	避難所での健康対策・衛生対策放射線被ばく量測定及び相談等	健康医療部保健医療地域保健感染症課保健所G（2523）	職種：放射線技師、事務、自動車運転士等（大阪府職員含む）
	6人	152人日	3月24日～3月28日 7人 3月27日～3月31日 7人 3月30日～4月3日 6人 4月2日～4月6日 6人 4月5日～4月9日 6人	岩手県内	避難所での被災者に対する医療救護活動	健康医療部 保健医療室 医療対策課 病院事業G（2501・2502）	職種：立派医療機構）医師、看護師（府職員）ケスワカ、事務等
	5人	120人日	3月23日～3月28日 5人 3月27日～3月31日 5人 3月30日～4月3日 5人 4月2日～4月6日 5人	岩手県内	被災者に対するところのケア	健康医療部保健医療地域保健感染症課精神保健G（2526・2587）	職種：（府立病院機構）医師、看護師（府職員）ケスワカ、事務等
	0人	20人日	3月30日～4月2日 5人	岩手県陸前高田市	被災地でのCT検査	健康医療部保健医療地域保健感染症課 救急・災害医療G（4531・2537）	職種：大阪がん予防検診センター）放射線技師、運転手（府立成人病センター）医師、放射線技師
	0人	32人日	3月13日～3月16日 8人（総務・健医）	岩手県内	D M A T 隊員送迎及び物資搬送	健康医療部 保健医療室 医療対策課 予算G（4531・2537）	職種：大阪がん予防検診センター）放射線技師、運転手（府立成人病センター）医師、放射線技師
	3人	66人日	3月17日～4月30日 3人（2週交代）	岩手県内	応急仮設住宅の建設応援	住宅まちづくり部 住宅まちづくり総務課 予算G（3016）	職種：建築士
	3人	48人日	3月23日～4月30日 3人（2週交代）	岩手県内	災害対策住宅（公営・民間）への入居斡旋に関する業務応援	住宅まちづくり部 住宅まちづくり総務課 予算G（3016）	要請元：国土交通省
0人	176人日	3月12日～3月16日 11人 3月17日～3月22日 11人	宮城県栗原市 岩手県内	市内各所で給水活動実施 （給水車3台、備蓄水トランク1台など）	水道部事業管理室調整課企画調整班G（3231）	宮城県栗原市：3月12日～3月17日～ 要請元：国土交通省、宮城県 職種：土木職等	
2人	48人日	3月25日～4月1日 2人 3月27日～4月3日 2人 3月30日～4月6日 2人	宮城県栗原市 周辺	下水道管線の調査	都市整備部 下水道事業課建設班G（3955）	職種：土木職等 要請元：国土交通省、宮城県 別添、池田市、豊中市職員も派遣	
計	49人	1,443人日					

2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）

支援項目	現在の派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
医療援助	DMAT（災害派遣医療チーム）	0人	茨城県・岩手県・宮城県	医師、看護師等による病院支援、SCU活動（SCU＝広域搬送拠点臨時医療施設）	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G(4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
	仮診療所	0人	宮城県	宮城県庁前でdERU（仮設診療所）の設置、診療	日本赤十字社大阪府支部事業課(06-6943-0743)	職種：医師、看護師等
	医療救護班	9人	岩手県	陸中海岸青少年の家（山田町）での診療と巡回診療	同上	職種：医師、看護師等
	ドクターヘリ	0人	福島県・山形県等	重篤患者の施設間搬送	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G(4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
	医療従事者ボランティア	0人	宮城県・福島県	被災地へ医療従事者をボランティアとして派遣	健康医療部 保健医療室 医事看護課 医事G(2520・2535)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
	計	9人				

支援項目	現在の派遣人数	派遣先
大阪府警		
広域緊急援助隊	約60人	岩手県・宮城県
被災地支援部隊	約730人	岩手県・宮城県・福島県
消防	緊急消防援助隊	5人
		岩手県釜石市
	6人	福島県

3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）

支援項目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
岩手県内の市町村支援	0人	60人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県大槌町	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	豊中市、吹田市、岸和田市、箕面市、守口市
	0人	60人日	3月29日～4月3日 10人	同上	同上	同上	高槻市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村
	0人	60人日	4月1日～4月6日 10人	同上	同上	同上	堺市、枚方市、松原市、高石市、能勢町
	10人	40人日	4月4日～4月11日 10人	同上	同上	同上	吹田市、大東市、八尾市、藤井寺市、岸和田市、東大阪市、忠岡町
	0人	60人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県陸前高田市	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	四條畷市、交野市、八尾市、相原市、大阪府、大阪府、島本町
	0人	60人日	3月29日～4月3日 10人	同上	同上	同上	摂津市、寝屋川市、門真市、貝塚市、泉佐野市
	0人	70人日	4月1日～4月6日 10人	同上	同上	同上	羽曳野市、大阪狭山市
	13人	52人日	4月4日～4月11日 13人	同上	同上	同上	堺市
	4人	44人日	3月27日～4月3日 2人 4月1日～4月8日 4人	宮城県栗原市周辺	下水道の調査	都市整備部 下水道室 事業課建設G (3955)	池田市 豊中市
	計	4人	506人日				

4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）

支 援 内 容	支 援 先	問 い 合 わ せ 先	備 考
<p>3月13日：アルファ化米 30,000食 3月14日：チキンをメン 20,000食 3月15日：チキンをメン 15,000食 3月19日：チキンをメン 2,166食 4月 4日：即席しるこ 2,500個 ベビーフード 66個、ベビー飲料 53個</p>	岩手県		
<p>3月23日：アルファ化米 45,400食 アルファ化米（お粥） 1,700食 乾パン・クラッカー 9,336箱 チキンをメン 1,318個 シンキュウ 5,000個 粉ミルク（850g） 33箱 粉ミルク（量不明） 201箱 粉ミルク（13g×10袋） 324箱</p>	山形県		
<p>3月24日：アルファ化米 3,800食 乾パン・クラッカー 11,400食</p>			
<p>3月25日：アルファ化米 5,300食 アルファ化米（お粥） 750食 高齢者食（お粥） 50食 パン 8,000食 粉ミルク（320g） 30箱</p>			
<p>3月13日：災害用備蓄水500ml*888本 3月14日：災害用備蓄水500ml*10,000本 3月15日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月15日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月17日：災害用備蓄水500ml*10,000本 3月17日：非常用飲料給水袋 1,000袋 3月19日：災害用備蓄水500ml*20,000本 3月20日：災害用備蓄水500ml*54,000本 3月21日：災害用備蓄水500ml*24,000本 3月22日：災害用備蓄水500ml*16,000本 3月23日：災害用備蓄水500ml*13,000本</p>	岩手県	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	
<p>3月12日：災害用備蓄水500ml*4,000本 非常用飲料給水袋4,000枚 3月14日：災害用備蓄水500ml*3,000本 非常用飲料給水袋7,000枚</p>	宮城県 栗原市		
<p>3月15日：大人男性用下着 L*10箱, LL*2箱 4月 1日：大人女性用下着 415枚 4月 4日：子供用下着 2,000枚 女性用下着（上下セット） 1,000セット 女性用下着（下）Mサイズ 1,872枚 Lサイズ 756枚 女性用下着類 約5,000着 男性用下着 1,470枚</p>	岩手県		
<p>3月23日：肌着 5,529枚 作業服 560着 3月25日：肌着 100着</p>	山形県		
<p>3月14日：毛布 3,000枚 3月15日：毛布 1,320枚 3月19日：毛布 699枚</p>	岩手県		
<p>3月15日：毛布 10,000枚</p>	宮城県		
<p>3月23日 抗インフルエンザウイルス薬（タミフル・リレンザ）</p>	全域		
<p>3月26日 避難所用日常医薬品 200個</p>	岩手県		別途1,000個確保済み 順次発送予定

<p>その他の物品</p>	<p>3月14日：紙おむつ 10,000枚 生理用品 20,000枚 3月17日：納体袋 2,300枚 3月18日：マスク 50万枚 3月19日：マスク 22万枚 紙おむつ 11,455枚 生理用品 9,900枚 カイロ 12,000個 消毒液 250本 3月22日：ポロンブ 1,080個 ポリタンク 1,000個 3月23日：日用品セット 1,500セット 3月24日：ゴミ袋 12,500枚 3月25日：雨衣 100着 3月28日：日用品セット 1,500個 ゴミ袋 12,000枚 レインコート 100着 レイアウトエア 4,241着 ウェットティッシュ 10,000パック 4月 1日：マスク (N95) 200枚 4月 4日：歯ブラシ・歯磨き粉セット 12,000セット 血・枕 (プラスチック製) 5,000枚 自転車 2台 固形石鹸 50,000個 紙おむつ (大人用) 72袋 紙おむつ (介護用) 36,000枚 ウェットティッシュ 30,000パック 尿パット 1,050パック</p>	<p>岩手県</p>	<p>災害等支援対策本部被災地 支援班 (4113-4114)</p>	<p>別途 8 0 0 枚確保済み 順次発送予定</p>
	<p>3月23日：タオル 7,541枚 哺乳瓶 60本 紙おむつ (子供) 23,599枚 紙おむつ (大人) 4,958枚 紙おむつ (不明) 3,000枚 生理用品 59,283枚 簡易トイレ 53基 ティッシュ 692箱 防護服 500着 マスク 630,369枚 ブルーシート 2,100枚 断熱シート 4,327枚 ゴミ袋 2,100枚 消毒液 717本 電手 918組 排泄物収納袋 5,000袋 懐中電灯 525個 日用品セット 74セット 固形燃料 1,000個 トレット・パ - ハ - 13,665個 凝固式トイレ 20,100個 薬剤トイレ 2,000個</p>	<p>山形県</p>		

<p>その他の物品</p>	<p>3月24日： タオル 17,240枚 哺乳瓶 114本 紙おむつ（子供） 1,656枚 紙おむつ（不明） 300枚 生理用品 28,952枚 防護服 500着 マスク 388500枚 コミ袋 2,400枚 消毒液 1,163本 軍手 2,000組 ろうそく 2,658本 懐中電灯 288個 日用品セット 3,196セット メガホン 60本</p>	<p>山形県</p>	<p>災害等支援対策本部被災地 支援班(4113・4114)</p>	
	<p>3月25日： タオル 3,000枚 哺乳瓶 30本 紙おむつ（大人） 1,764枚 生理用品 65,554枚 簡易トイレ 25基 マスク 55,000枚 ビニールシート 400枚 コミ袋 256,000枚 消毒液 1,000本 ストープ 100機 テント 25張 固形トイレ 260基 寝袋 900袋</p>			

5 大阪府の受入れ支援

支援内容		対象者	箇所数	現在の受入者数	延べ受入者数	問い合わせ先	備考
一時避難所の設置	大阪府内に避難してこられた被災者の方々に公営住宅等に入居するまでの間など、一時的に避難生活を送っていただく	一時的な入居を希望する被災者等	1か所(府庁新別館南館10階)	3人	27人	災害等支援対策本部被災者受入班(4125・4126)	
一時避難所 市町村の一時避難所の設置	大阪府内に避難してこられた被災者の方々に公営住宅等に入居するまでの間など、一時的に避難生活を送っていただく	一時的な入居を希望する被災者等	1か所(大阪市・インテックス大阪)	0人	0人	大阪市震災支援対策室(06-6208-9807)	

支援内容	対象者	受入数			入居決定戸数	入居戸数	問い合わせ先	備考
		当面	最大	最大				
住宅	府営住宅での受入れ 府営住宅の入居に関する相談 「府民お問合せセンター」(#8001または 06-6910-8001)	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難指示を講じられた方を含む)	450戸	2,000戸	58戸	40戸	住宅まちづくり部 住宅経営室 経営管理課 支援チーム (6307)	
	府住宅供給公社賃貸住宅での受入れ	同上	25戸	100戸	1戸	1戸	住宅まちづくり部 住宅経営室 経営管理課 支援チーム (6307)	
	UR住宅での受入れ	被災者の方や原子力発電所の事故により避難している方(避難指示又は、屋内退避指示を受けた方)	200戸	400戸	15戸	15戸	住宅まちづくり部 居住企画課 住宅施策推進G(4363)	
	雇用促進住宅での受入れ	被災者の方や原子力発電所の事故により避難している方(避難指示等に関わらず自主避難している方も含む)	当面	最大	17戸	6戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3035)	
	市町営住宅での受入れ(大阪市、堺市を除く)	所管する市町村へお問い合わせください	当面	最大	31戸	25戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)	決定戸数には内定含む
大阪市営住宅での受入れ	同上	当面	最大	87戸	68戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)	決定戸数には内定含む	
堺市営住宅での受入れ	同上	当面	最大	24戸	24戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)		
社会福祉施設への受入れ	被災により府内の社会福祉施設への入所が必要となる方	被災者等からの依頼に応じて、個別に対応・調整		0人	0人	福祉部福祉総務課総務・企画G(2413)		
計	公営・公社住宅等計			233戸	179戸			
	社会福祉施設計			0人	0人			

支 援 内 容		対 象 者	問 い 合 わ せ 先	備 考
被災者生活相談窓口の設置	様々な生活上の相談に応じる 開設時間：平日 午前9時から午後6時まで 開設場所：咲洲庁舎20階 被災者生活相談窓口（電話：06-6210-9290）	被災者の方等	災害等支援対策本部被災者受入班（4125・4126）	
生活	<p>【大阪府受入避難者支援見舞金】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 給付金額 <ol style="list-style-type: none"> 1 世帯当たり10万円（1回限り）。ただし、単身者については5万円。 2. 受付期間（予定） <p>平成23年3月29日（火曜日）から6月30日（木曜日）</p> <p>【生活福祉資金（緊急小口資金）貸付に関する特例措置】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 貸付金限度額 <ol style="list-style-type: none"> 1 世帯当たり原則10万円以内 2. 貸付の方法 <ol style="list-style-type: none"> (1) 据置措置 貸付の日から1年以内 (2) 償還期限 (1)の据置期間経過後2年以内 3. 受付期間（予定） <p>平成23年3月29日（火曜日）から当分の間</p> <p>「大阪府受入避難者支援見舞金」及び「生活福祉資金貸付（緊急小口資金）」の受付窓口は、ともに避難された方がお住まいの市町村社会福祉協議会等となります。</p>	災害救助法の適用となった地域等の方	福祉部地域福祉推進室地域福祉課企画調整G（4505）	
医療・介護	医療機関への受入れ	被災等により府内の医療機関への入院・通院が必要となる方	健康医療部健康医療総務課総務・企画G（2513）	
医療・介護	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス ・障がい福祉サービス 	サービスの対象となる被災者の方等で、府内に転居又は一時避難された方	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉部高齢介護室介護支援課（4473） ・福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課（4145） 	
住宅情報等	<ul style="list-style-type: none"> 民間住宅（無償）の情報登録の受付 民間住宅（有償）の情報提供 	被災者の方等に住宅（無償）を提供していただける方	住宅まちづくり部 居住企画課 民間住宅助成G（3033）	
ホームステイ	受入れボランティアの募集	被災者の方等	住宅まちづくり部建築振興課 住宅まちづくり部建築指導G（3084）	
ホームステイ	受入れボランティアの募集	一定期間以上児童を受け入れ、受入費用をご負担いただけるご家庭	福祉部子ども子育て支援課 企画G（2448）	

税		支 援 内 容		対 象 者	問 い 合 わ せ 先	備 考
府税の申告・納付等	府税に関する申告・納付等の期限延長、減免等			被災者の方等	総務部税務室税政課改革推進G (2175・2176)	
中小企業相談	特別相談窓口の開設	特別相談窓口：緊急経営支援のつなげカ- (府商工労働部経営支援課)、府信用保証協会、府内商工会・商工会議所、府中小企業団体中央会、府商工会連合会		被災された中小企業等	商工労働部商工労働総務課企画G (2617・2618)	
事務所等	一時貸出可能な事務所・研究スペースの貸貸情報の提供	大阪府、大阪市などの公的機関における一時貸出し可能な事務所・研究スペースを貸貸情報の提供		直接的に影響を受けた国内外の企業等	商工労働部企業誘致推進課誘致推進G (4682・4680)	
金融	お金の悩み相談室の開設(再チャレンジ支援ブラザ)	借金返済・債務整理と併せて自立(就職)等の相談 相談時間：午前9時から午後6時まで(土曜日、日曜日、祝日を除く) 場所：大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎25階 電話：06-6210-9512		被災され大阪府に避難されてきた方々	商工労働部貸金業対策課貸金業対策G (内4671・4672)	
教育	高等学校への受入れ	公立高等学校後期入学者選抜		被災により学力検査等を受検できなかった受検者	教育委員会高等学校課学事G (3420・3421)	
	高等学校への受入れ	高等学校への転入学等		被災により大阪府内に転居することとなったため、在籍校に通えない状況となった生徒	教育委員会高等学校課学事G (3420・3421) 府民文化部私学・大学課小中高振興G (4856・4857)	
	小中学校への受入れ	公立高等学校入学検定料及び入学科を免除		被災地の高等学校等から大阪府立高等学校に新・転入学をする生徒	教育委員会財務課歳入G (3922・3926)	
	就職支援窓口の設置	就職に関する相談、情報提供、職業紹介(サポートネットOSAKA) 被災者向け求人への受付、あっせん(JOBブラザOSAKA)		被災により大阪府内に転居することになった児童・生徒	教育委員会小中学校課学事G (3423) 商工労働部雇用推進室労政課企画G (2814)	
	緊急雇用創出基金事業の活用	被災者優先枠の実施		同上	商工労働部雇用推進室労政課特別基金G (2822)	

6 府民の皆様へのお知らせ

項目	内容	調査（検査）状況	現在の状況	問い合わせ先	備考	
環境放射能測定	放射線モニタリング	放射線モニタリング結果は大阪府立公衆衛生研究所のホームページから国への報告状況をご覧ください。 http://www.iph.pref.osaka.jp/sei-kan/hseen.html	文部科学省の委託により、常時、大気中の空間放射線量の測定を実施しています。	福島県における原子力発電所事故後も府内における空間放射線量は通常の値で推移しており、異常な値は計測されていません。 ・平成23年4月6日午後9時時点 0.042μSv/h（マイクログローベルト毎時） ・平成23年4月7日午前9時時点 0.043μSv/h（平成21年度測定値：0.04（最低値）～0.063（最高値）、0.043（平均値）μSv/h） 本データは、1μGy/h（マイクログレイ毎時）=1μSv/h（マイクログローベルト毎時）と換算して算出。（詳しくは、大阪府立公衆衛生研究所HP参照）	公衆衛生研究所 生活環境課 （代表）06-6972-1321	
	上水（蛇口水）のモニタリング		上水（蛇口水）について、毎日、水道蛇口から採取し、分析調査を行っています。	現在のところ、上水（蛇口水）から、放射性物質（ヨウ素、セシウム）は検出されていません。		
食品の安全性確保	定時降下物のモニタリング		定時降下物（雨水、粉じん等）について、毎日24時間、降水採取装置により採取し、分析調査を行っています。	現在のところ、定時降下物（雨、粉じん等）から、放射性物質（ヨウ素、セシウム）は検出されていません。		
	食品	福島県等で生産された野菜や原乳から、規制値を上回る放射性物質が検出されたことをうけ、国は次の食品について出荷制限を実施しています。 出荷制限（4月7日9時現在） ・福島県全域；原乳、非結球性葉菜類・結球性葉菜類・アブラナ科の花蕾類・カブ（*） *例 ホウレンソウ、かき菜、キャベツ、小松菜、茎立菜（くきたちな）、信夫冬菜（しのぶゆな）、山東菜（ざんとうな）、ちじれ菜、アブラナ、紅葉苔（こうさいたい）、ブロッコリー、カブ、カリフラワー など ・茨城県全域；ホウレンソウ、かき菜、原乳、パセリ ・栃木県全域；ホウレンソウ、かき菜 ・群馬県全域；ホウレンソウ、かき菜 ・千葉県香取市及び多古町；ホウレンソウ ・千葉県旭市；ホウレンソウ、チンゲンサイ、シュンギク、サンチュ、セルリー及びパセリ	本府においては、出荷制限された農産物が府内で販売されないよう、3月24日より保健所等の食品衛生監視員による監視を強化しています。 詳細はホームページでも公表しています。 http://www.pref.osaka.jp/shokuhin/shinntyaku/hosyasen.html	3月24日～4月6日までに中央卸売市場をはじめ、スーパーマーケット、小売店の青果販売店など4,097件の立入調査を実施。 国による出荷制限の指示以降に出荷された農産物は確認されませんでした。	健康医療部食の安全推進課安全推進G（2563、2567）	